

## 市民アンケート結果

水環境・水循環の理解の促進に関すること	課題・問題点	釣り禁止の大百池で釣りをしている人がいる。
		水環境の情報が少ない。
		水環境について市民や子どもが理解し、知る環境が少ない。
		水環境について、市民に知ってもらう機会が不十分。
		水環境、水循環と生物多様性の保全、再生への取り組みや計画を市民に意識させる活動や報告が必要。
		市からの啓発活動が届いていない。
		安易なコイ等の放流による影響。
		マイクロプラスチックや海洋汚染への関心を増やす。
		地域住民への啓発活動。
	対策・意見	水辺環境保全推進員または水辺の生き物探索隊の方に講師をしてもらう。
		公園の噴水の水を循環させるなど、子どもたちが水の流れや大切さを知ることができる取り組み。
		活動に携わっていない人への情報発信。
		楽しみながら環境を考えるイベント等の開催。
		ワークショップへの参加を大学や高校にも呼びかけ、市の水環境のことを知ってもらう。
		もっと環境に対する呼びかけを強化する
		水を大切に使うように呼びかけ？みたいなことをしてもいいと思う
		水環境などについての講座のようなものを開くともっと身近に感じられると思います
		初めて水環境や水循環などの言葉を聞いたから、もっとひろめた方が良くと思います
		何をやっているのか分かりません
夢	何をしているんですか？	
	どのような取り組み方があるのかわからないので、お答えできません	
	どういった取り組みをしているのが具体的にわからない	
	市民や生徒に向けて水環境、水循環、生物多様性の保全再生への取り組みについて関心を持ってもらえるよう市からの働きかけがあるとよい	
	市の方々が行動するのも大切だけど、水の汚染は市民の心がけも大切だから、もっと協力を呼び掛けたい	
	この計画をやっていることを千葉市民に教える必要がある	
	掲示板や目につくところに広告を貼ったりする	
	気を付けるように呼び掛ける	
	今の状況をもっと伝えていく	
	今、市がどんな取り組みをしているのか市民にはあくさせる	
SDGsのようにすべてのことに水環境のことを“ひもづけ”していくことで、一般人にも関心をもってもらおう。		
県、市、市民で、海の豊かさをテーマにしたタイムテーブルをつくりたい。		
取り組みなどについて、もっとPRなどを行ってほしい		
東京湾に住んでいる生き物についての出前授業を行ってほしい		
今の現状を小中学生に知らせてほしい		

## 市民アンケート結果

豊かな水辺（河川、海岸、湧水地など）の保全・創出に関すること	課題・問題点	里山と里海をつなげる河川の役割が果たせていない。
		幕張の浜は砂浜が削られ、海面が上昇している。
		弁天橋付近では、海から丘の変化の景観を楽しめた。
		浜が汚い
		川が海に繋がっておらず、魚が遡上できない。
		人工河川は三面コンクリートのため、川か水路かという印象。
		親水性と水辺地の整備。大規模公園の水環境の整備より優先して、生活圏にある水環境を整備。
		支川都川は三面コンクリートの水路となっている。
		市は川を排水路として捉えているのかという疑問。
		業者によるアサリの稚貝などの捕獲。
		海から谷津田まで水のつながりがなく、生き物が遡上できない。
		花見川終末処理場にビオトープがあったが、設備が放置されて荒れている。
		花見川リバーサイド構想に対する市の意欲の有無。
		河川の両脇がコンクリートで固められ、水を流すだけの施設になっている。
	家の近くの川にカニや亀、魚がいたが最近埋められてしまったから。	
	水源地保全のしすぎ→湧水が直で見られるところを増やす	
	里山や水辺などの手入れをしていない	
	サイクリングコースは、本格的な自転車が走るため危険。	
	都市の生物多様性が劣化しないよう、工場敷地や企業用地にビオトープ整備。	
	川のコンクリート護岸を土に戻し、川を意識できるようにする。	
	水道局や水事業を外資系に売却しない。	
	水源地域に産業廃棄物処理がされないような対策。	
	水環境のプロセスを自然に近い状態に戻す。	
	水と接する公園の増加。	
	海水準変動や地形の変化などの「ジオシステム」における時間の概念も含め、新しい計画には「ジオシステム」に配慮する。	
	河川河口域（特に干潟や河岸）の自然再生。	
	河川の立地や規模ごとに、果たす役割を考える。	
	安全性とヘイケボタル生息の両立を検討。	
水辺を増やす		
水環境をよくすること		
水環境の豊かさきれいさを意識して生物や水道などの水環境を大事にする		
水環境の保全		
花見川サイクリングコースの整備		
水源地を過保護しない		
川の整備		
池などを増やす		
池などの管理		
アマモ場の創出。		
夢	湧き水が出るように、開発前の状態に戻したい。	
	農地や山林（緑地）を保全し、併せてその水環境も維持したい。	
	川の環境作りを考えてほしい。	
	小鮎釣りが楽しめる小川の復活。	
	水辺をオシャレにしてほしい	
	水環境が良くなってほしい（日本全体）	
	在来種の過ごしやすい川、池、海づくり	
	コンクリートで川をかこわず魚がしっかりと住めるように、ゴミをどうにかする	
	共生できるような川などをつくってほしい	
	キャンプ場に井戸水によるホタルが見られるビオトープの整備。	
	川を引いてほしい	
	埋め立てをしないでほしいです	
	いろんな人や動物、植物がきれいな水が使えて川もきれいなところになってほしいです	
	今よりたくさんの生物が元気に過ごせる川など	

## 市民アンケート結果

きれいな水（水質）の保全に関すること

陸域から海へ出たマイクロプラスチックが魚類などに影響。
浜田川の悪臭がひどい。
搬入された汚染土壌から有害物質の地下水汚染が拡散。
都川本流は、魚類の個体数が減少。
都市部で河川に捨てられたゴミが、海辺に流れ着く。
池や水路は土砂やヘドロの堆積が進行。
池や水路は土砂やヘドロの堆積が進んでいる。
川沿いの資材置き場のような場所から、錆が流れ出て水質悪化。
川にゴミが溜まっている。
川が濁っていて臭う。
千葉みなどの人工海岸にアオサが大量発生し、腐って異臭を放つ。
千葉の海岸では、海洋ゴミやマイクロプラスチックゴミが多い。
赤潮や青潮による生物の死。
青潮や赤潮により水質汚濁が発生し、臭いが生じる。
青潮で生き物が死に、異臭を放つ。
生活排水が河川に排水されている。
上下水道が完備していない。
支川都川上流は生き物がいない。
近隣自治体の海辺や陸上の環境も、市の海の水質に影響。
海辺での底生生物などの小さな生物の減少。
海の水が汚い。
海にゴミが多い。
花見川流域を中心とした水環境の再生保全
花見川の放水路などは浄化されていない。
花見川の管理について、県と市の剪定頻度の違いにより、場所によって刈り残しがある。
花見川が汚い泥水みたいな色
河川等の水質維持。
河川沿いに植物が繁茂していてゴミが溜まる。
河川沿いに植物が繁茂していて、ゴミを拾いにいけない。
河川の暗渠部には、ゴミが多く浮いていて汚い。
私の家の近くの池の水が汚い
ヨドバシカメラの近くの川が汚れている
汚れてる、汚い（生き物が暮らしにくい）
汚れている
汚れ、それ以外はわからない ※人間絶滅はダメだけど、どうにかして止めねば
良くない印象がある。魚が影響を受けていそう
よくない
用水路の付近に夏に蚊やブヨが多い
モノレール周りの水場が汚い。
ものすごく溝のところが汚いです。あと幕張の海と花見川
藻が多すぎる、濁ってる→生物が住みにくい
みなと公園の池に鯉が1匹もいなくなった。
緑色になっている
道端にゴミがたくさん落ちている
見た目が汚い
水や空気を汚れて動物が住めなくなる
水辺の生き物などを見かけることが少ない、同じ県内でももっと生き物のいる所があるから
水辺の生き物が少ない
水辺にゴミが捨ててあること
水不足になることがしばしばあるから
水の温度が上がったり汚れたりしていること
水の上にゴミがあったから
水の色が濁っている
水とかすごい濁ってる
水空気などが汚れている
水環境の悪化で生き物が生きづらくなっていること
水から変なにおいがする時がある
水が汚れてホタルが来ない
水が汚れていたり、ゴミが多かったりするため
水がみどり、底にヘドロ
水が濁っている
水が濁っていたりするから
水がきれいじゃないから
水が汚くなっている

## 市民アンケート結果

水が汚い所がある
水が汚い
幕張の浜に行ったとき、落ちていたゴミが多かった
ポートタワーや稲毛海岸の海が汚い。
ポイ捨てなどでの水環境の悪化
ポイ捨てが多い
ポイ捨てがあるから
ポイ捨て
変な味、変な臭い、朝飲むとお腹を壊す
古い自転車とか、いろいろなものが川の中に落ちている
プラスチックゴミの多さ
プラスチック
浜辺にゴミが落ちているから
浜田川、花見川の水質、濁り
花見川の水が汚いから
花見川の水質
花見川が汚いから
花見川が汚い
花見川、花島公園の水質が非常に悪く、生物に悪影響を及ぼしている
排水溝がタバコなどで詰まっている所がある
飲んだら不味かった
人間のゴミによる生物のすみか減少
日本池めちゃ汚い
日本池の水がすごく汚い
日本池にゴミが落ちてる
濁ってるから
濁っている時がある
濁っている…魚はコイしかいない、ゴミが捨てられていることがある、石を投げる人もいる
濁っている、人の環境下にある
濁っている、ゴミが浮いている
濁っている
濁っていて汚れている所がある
濁っていて汚いから
濁っていて汚い
流れがあまりないように見える
どんどん悪化している
泥水
どす黒い
どこでもゴミが落ちている。浜にゴミが多すぎる
東京湾は内陸に入るにつれて汚くなる
東京湾が汚いと思う
通学路の用水路がとても臭いがきつい日がある
ちょっと濁っている
中央区の川が汚すぎる、蘇我の空気が汚い
茶色に少し水が濁っている
千葉市内には川などが少ないし、あっても汚い川が多い
近くの川などを見ると、ゴミが浮いているから
近くの川など濁っていたりゴミが捨てられている
近くの池がとてもよどんでいる
近くに末広公園という公園があり、そのすぐ横の川があまりきれいとは言えないから。
近くに汚い川があるから
近くに海があるんですけど、色が黒っぽい色をしていました
近くにある都川がとても濁っている、海が汚い
田んぼに油が浮いていた
たまににおいが臭いお水がある
たまに水道水が美味しくない時がある
たくさんの方がゴミを捨てている
水路の水が汚い
水道の水が他地域と比べて塩素が強い気がする
水道水はきれいだが、プールが汚かったり、周りに川がない
水道水がおいしくない
水質の汚染でポイ捨てなど
水質が悪くなってきているため、水辺の生き物が減少している
水質が悪い(汚い)

## 市民アンケート結果

課題・問題点	水質が悪い
	水質が良くないところがある
	水質が少し悪い
	水質が汚いのが目立つから
	水質
	自然の可能性もあるが、人のゴミなどがある
	栄町周辺の川に大量にゴミが落ちている
	栄町の方にある川にゴミがたくさん入っていたから
	ゴミ減量、農薬や合成洗剤等の使用削減。
	ゴミをまちがえて食べてしまい、死んでしまったり、ゴミが多い
	ゴミや泥などがたくさん浮いているから
	ゴミのポイ捨てが多い
	ゴミのポイ捨て
	ゴミの捨て方が汚い
	ゴミなどがいっぱい捨てられている
	ゴミとか落ちてたりするし、水が汚いから
	ゴミが捨ててあつたりして汚い
	ゴミがポイ捨てされていること
	ゴミが入っているから
	ゴミが入っていたり、濁っている
	ゴミが流れてる
	ゴミがたくさん
	ゴミが少しある
	ゴミが川に捨ててあつた
	ゴミが落ちているよくそこら辺に捨ててある
	ゴミが多く捨ててある（特に海）。魚に悪影響
	ゴミが浮いている時がある
	ゴミがういている。ビニール袋が多い。
	ゴミが浮いている
	ゴミがいっぱい濁っていて赤潮がくる
	ゴミがいっぱいあるから
	ゴミがあつたり下水で汚れたりしているから
	工場の油とか海の生き物に悪い物が海に流れてる
	公園や川に下水道の水を流すのはちょっと…
	公園の水が白くて汚い
	公園の湖の中にビニール袋が入っていたりしている
	公園の池が水路みたいなのが汚い
	公園などの水がすごく濁っている
	鯉のフンとかたくさんある
	下水口から流れた水が川に流れ海へ流れ蒸発し、また流れている
臭いし汚い	
汚く濁っている	
汚い水やゴミがたくさんある	
汚い所があつたりする	
汚いし臭い	
汚いから	
汚い雨が降る	
汚い、ポイ捨てが多い	
汚い、濁ってる	
汚い、ゴミが浮かんでる	
汚い、あまりにきれいじゃない	
汚い	
環境の汚染	
川や道にゴミが多く見られる	
川や川辺、草原などにポイ捨てがあること	
川や海の水が汚い	
川や海の近くが汚い	
川や海のきれいさ	
川や海にゴミが捨てられている	
川や海にゴミが落ちている時があるから	
川の水の色が汚い	
川の水に油が浮いていたり、魚の色が汚い	
川の水などが泥やゴミなどで汚い	
川の水が濁っている	
川の水がとても濁っている	

## 市民アンケート結果

川の水が汚かったり、生き物がいない
川の水が汚いと思う
川の水が汚いこと
川の水が汚い、濁っている
川の水が汚い
川の水
川の中にゴミが落ちている
川の生き物が少ない
川に汚い水が入る
川にブイや網（船用）などが浮いている時があり、下水口のようなものから水が流れている時がある。また川が少し黄色くなっている場所がある
川にゴミが浮いている
川にゴミいっぱいある
川などへのゴミのポイ捨てを見かけた（見つけた）から
川などの色や川などの周りの環境（ゴミなど）が悪い
川などにゴミや魚が捨てられている
川などでゴミがあること
川沿いを歩いているとたまにヘドロのようなにおいがする。たくさんゴミがある
川が緑色すぎる、ゴミがういている
川がまずない、あったとしてもずっと汚い
川が濁っていて臭いから
川が茶色く濁っている
川が汚く見えたことがある
川が汚いからかわいそう
川が汚い（海）
川が汚い
川があまりきれいではない
川、海が汚れない、全体的に臭い緑色
学校近くにどぶ川が流れている
海洋汚染など
汚染？（汚水）公園とかの水が汚いと思う
沖縄や海外に比べ水が濁っていて灰色だから
埋立地の海辺などは、とてもキレイは不可能かもしれないけど、工場の煙とそれに加えてゴミなどもうちあげられていて、水質もけっこう悪い（アマゾンも栄養分で濁ってる）、（良い所もある）
海や川が汚いと思う（花見川区のポートタワーの近くの海）
海や川にゴミを捨てたりすること
海や川にゴミが捨てられている
海や川にゴミが落ちていないこと
海や川、池などがきれいじゃないし、生き物もないから
海や、浜辺がゴミだらけ
海辺にゴミが多い場所がある
海辺などにビニール袋などのゴミが落ちている
海は汚いなと思ったことがある
海の水が汚い、ゴミが多い
海の水が濁っていて汚いイメージがある
海の水が汚い
海の方は、ポイ捨てを減らしてもどんどん多くなっているから
海の浜のところに、ゴミ（プラスチック）が落ちていることがある
海の魚（ゴミプラスチック捨てない）
海のゴミが多
海の色が汚い
海にプラスチックゴミが捨てられていたのを見たから
海にたくさんゴミが落ちている。川がたまに濁っている
海に捨てられたプラスチックなどのゴミの影響で魚が死んでしまっていること
海にゴミが多い、濁っていて入りたくないと思わない
海にゴミが多く捨ててあるから、ポイ捨て
海にゴミが多く落ちていて魚などの死骸も多い
海に行ったときに海の中にゴミがあった
海などにゴミがたくさん浮いている
海などにゴミがたくさんある
海でのゴミ
海が汚いから、汚い雨が降る
海が汚れている
海が濁っていたり、ゴミがあつたりするから

## 市民アンケート結果

海が茶色く汚い
海がゴミで水が濁っている
海がきれいじゃない
海が汚くなる。魚に影響するかもしれない
海が汚い、ゴミが釣れる
海が汚い
海、川、池が汚い
海（海岸や水の中）
魚等はいるが水は汚い
色が濁ってる、臭い、汚い
色が濁っていて汚い色の泡が発生している
色が汚い
稲毛の浜の海が江の島の海と比べて汚い
稲毛の浜（東京湾）の水が汚く濁ってる
稲毛海岸の水がとても臭いし汚い
稲毛海岸で大量に魚が死んでいた
稲毛海岸が汚れている
泉谷公園の亀がいる池が汚い
池の水が以前より濁ってきていること
池の底が見えない
池に生き物はいるが、水が濁っている所がある
池が汚れている
池が汚い
生き物が全然いない
家の近くの池の底にヘドロがたまっている
家の近くに川があっいつも汚いから
家の近くにある公園の池の水がひどく汚れていたため
泡が浮いたりしてしまっている
あまりきれいではない
あまりいい環境がよくない
油が浮いたりしてしまっている
青森の水道水とこの水道水だと、ここはあまりおいしくない
2年前まで池にいたおたまじゃくしが昨年と今年はいなかった
くいなげの浜>水質はよくなったが、流れついた物がまだ残っている
流域沿いの企業を巻き込んだ河川保全を行う。
川や海に汚水を流さないように抑制。
水辺のゴミ拾い運動を町内会活動に取り入れる。
水質汚濁防止法の強化。
合成洗剤など直接水資源を汚染する商品の販売禁止。
耕作放棄地に水質浄化に最適なマコモ米を育成させ、水環境向上を目指す。
海藻を使ってマイクロプラスチックを除去するなど、行政等と協働で取組む。
海への不法投棄の監視。
花見川の水質改善。
花見川の水質は以前より良い。
河口部分にゴミの収集装置をつけ、海まで流れないようにする。
もっと濾過してください
もっと清掃活動を増やす
もっとゴミ拾いをする
水を汚さないようする
水をきれいにする
水をきれいに
水を入れ替える
水や水の周りをきれいに保つ
水辺の掃除の仕方は一回教えてもすぐに忘れるので、何回か繰り返して忘れたところにまたすることで覚えさせる
水辺のゴミなどの環境をもっときれいにした方がいいと思う
水の無駄使いをしない、ポイ捨てをしない
水環境の保全
町のゴミ拾い
ほとんどの川と海が汚いのできれいにする。工場あたりの空気が汚いのできれいにする
ポスターで「〇月〇日はみんなでゴミ拾いをしよう！」や「1週間ゴミをポイ捨てしないキャンペーン！」を作る
ポイ捨てをなくす
ポイ捨てをするやつを許すな
ポイ捨てをしない。水を大切に

## 市民アンケート結果

対策・意見	ポイ捨てに罰金をつける
	ポイ捨てなどをしない
	ポイ捨てしない
	ポイ捨てがなくならない限り、いい環境とはいえないと思う
	ポイ捨て
	プラスチック0
	微生物をはなす
	花見川がけっこう汚れているなど感じています…
	日本池の水をキレイにする
	東京湾をきれいにしてください
	千葉市は本当に道路も汚いし、暗くて誰も楽しくなれないから、水環境は農薬を使わずに水環境を良くしたり、海にも出る水を汚い水じゃないようにし、動物の殺処分を絶対になくして、動物植物を守っていった方がいい。本当にこの世界を直した方がいい。
	地域で海周りのゴミを拾った方がいいと思う
	洗剤を捨てさせない
	水道水の水源の印旛沼の水質問題
	水中のゴミ掃除
	水質の点検
	水質の検査等
	水質改善
	ゴミを海、川に捨てない
	公園の池などの水をきれいに
	きれいな水が保てるよう頑張ってください
	川をきれいにすること
	川をきれいにしてください
	川や海を清潔にしていきたい
	川の掃除
	川、海周辺のゴミ拾い
	おうど池をきれいにしてください
	海をもっときれいにして下さい
	海をきれいにする、漁において乱獲をしない
	海をきれいにする
	海をきれいに
	海や川をきれいにする
	海や川のゴミの回収
	海や川が汚れているので、水質を上げて頂きたいです
	海や川、森などのゴミを取り除く
	海辺のゴミ拾い
	海への環境配慮
	海のプラスチックゴミなどをどうにかした方が良くと思う
	海の清掃（プラゴミ回収）
	海のゴミをなくす
	海などにゴミを放して生物が死んでしまうことがないようにする
	海などに「ゴミを捨てるな」などの看板
	海、川などをきれいにする
	池をきれいにしてください
	池の水をかえる
	池などの水の改善
	池などの清掃
	池が汚れている
	3R
	2回浄水場で水を浄水すればよりキレイになると思う、水道管を取り換える
『川のごれなくすマシーン』みたいのが未来っばいです（未来すぎるけど）	
川の水質改善を考えてほしい。	
生活排水をクリーンなものにしないでほしい。	
水を少しずつでいいからキレイにしてほしい。	
わたうち池をきれいにしてほしい	
もっと川の掃除をしてほしい	
もっといい環境にしてほしい	
村田川をきれいにしてほしい	
水をきれいにする	
水をきれいにしてほしい	
水をキレイにしてほしい	
水をキレイにして、魚たちが住みやすくしてほしい	
水や森をきれいにしてほしい	



## 市民アンケート結果

	水や空気を汚す人たちが減って生き物が生きやすい社会
	水や空気をきれいに保ってほしい
	水や空気を綺麗にしたい
	水辺をきれいにしてほしい
	水辺の生き物はポイ捨てが原因で死んじゃったりしてるから守ってほしい
	水の中がとても透き通っているのを見たい
	水環境を改善してほしい
	水が豊かになり、ポイ捨てのない世界
	水が残ってほしい
	水がきれいになる
	水がきれいになっている
	水が汚染していなくて水の生物が生きられる
	身近な川や、山をきれいにしてほしい
	マイクロプラスチックなどの海洋汚染を生じないようにしたい。
	プラスチックゴミを分別し、リサイクルのため、スウェーデンなどが行っている自販機的なところに缶やビンを入れるとお金になって少し戻ってくる仕組みを導入してほしい
	プラスチックが自然をこわさない世界
	濁っている水をきれいにして生物が生きやすい環境にしたい
	どんどん汚くなって魚が死んじゃってるので、日本池の水をきれいにしてほしいです
	泥を少なくしてほしい
	どの水もきれいで夏がとても暑いということがないこと
	どの魚でも住めるような水環境
	どこの水も飲めるような水にしてほしい
	透明な水が復活してほしい
	定期的に川や池の水を掃除して臭いの対策をしてほしい
	千葉市の海をきれいにしてほしい
	千葉港の海をもっときれいにしてほしい
	世界中どこに行ってもきれいな海が見える
	水質を良くし、生き物が快適に過ごせる環境を作してほしい
	水質（海）が良くなってほしい
	将来水もきれいで動物達と仲良くする夢
	これからもずっときれい
	ゴミを平気で海に捨てないでほしい
	ゴミを拾ってほしい
	ゴミを拾う
	ゴミ箱の数を増やしてほしい
	ゴミのポイ捨ての対策を強化してほしい
	ゴミなどが道に転がってなくて川も海もきれいになる
	ゴミなどが無い町
夢	ゴミが出ないような物を作ってほしい
	工場水をなくしてほしい
	公園の水をきれいにしてほしい
	下水道をもっとふやしたら、遊んでいる人がけんかにならないから増やしてほしいと思いました。
	下水処理場は海水浴場の近くに作らないでほしい
	下校や登校の時にある公園の水をきれいにしたい
	黒色の水じゃなくて青色の水になってほしい
	きれいになってほしい
	きれいな川が流れて、森も林もきれい
	きれいな水質で生物たちが暮らしていけると良い。
	きれいな水の町
	キレイで美しい
	きれい
	川を掃除してほしい
	川をきれいにしてほしい
	川や海にゴミが落ちていない、きれいな所になってほしい
	川や海がきれいになってほしい
	川や池などにゴミを捨てさせないようにしてほしい
	川の水をとりかえてほしい
	川の水をきれいにしてほしい、海をきれいにしてください
	川の水をきれいにしてほしい。
	川の水をきれいにしてほしい
	川の水をきれいにしたり、ゴミを捨てる場所を考えてほしい
	川などをきれいにしてほしい

## 市民アンケート結果

川などの水を汚さないようにポイ捨てをしないように呼びかけたり、生物は輪のようにつながっているので大切にしてほしい
川などの水場をきれいにしてほしいです
川などが汚いところがあるから、きれいにしてほしい
川とかに住んでいる生物もいるから、しっかりきれいにしてほしい
川がきれいで、動物が苦しまない
海をきれいにしてほしい
海や森がもっときれいになってほしい
海や川の中に落ちているものをもって、きれいな所にしてほしい
海や川の水質が良くなってほしい
海や川にゴミが落ちていないきれいな環境
海周りのゴミをなくしてほしい
海の水を青色にしてほしい
海の水や川の水をきれいな透明の色にしてほしい
海の水がきれいになること。魚たちがプラスチックなどを食べないこと
海の砂浜をきれいにしてほしい
海のゴミがほぼなくなる
海に水を捨てないように呼びかけをしてほしい
海などのゴミを減らしてほしい
海がきれいになる
海がきれいになって遊びやすい
海がきれいで魚が過ごしやすい
海、川が透き通るくらいきれいになる
いろんな魚が戻ってきれいな水になってほしい
池などの水をきれいにしてほしい
生きかせられる、川も海もきれい
SDGsを主とする取組みで陸も川も清らかに
1つ1つの場所をきれいにするイベントを作してほしい

## 市民アンケート結果

資源の持続可能な利用に関すること	課題・問題点	湧き水が減少。
		土壌の保水性の低下。
		土壌の保水性がないため、表層を流れていく。
		都市部はコンクリートで地盤が固められているため、木を植えるだけでは涵養機能は回復できない。
		都市化により、湧水の場所と水量が減少。
		地下浸透する雨水が少ないため、河川流域の植物の生育や生物に悪影響。
		地域全体的に水、雨水が浸透できない都市構造である。
		宅地化による林地の伐採で地下浸透する雨水が少ない。
		深く掘らないと地下水をとれない。
		住宅地に降った雨のほとんどが雨水管に流出。
		樹木の更新ができておらず、涵養林の保全が出来ていない。
		豪雨が増えてきているため、洪水対策が重要。
		冠水する地域が多い。
		花見川流域を中心とした水循環の再生保全
		花見川、浜田川の流れが悪い。
		温暖化で大雨や台風が増えたため、河川管理が治水重視に変化。
		稲荷町では、ここ数年で何度か大雨の時にオーバーフロー発生。
		森がなく、コンクリートの地表だから、大雨の時に川の水があふれてしまう
		水循環は何回も同じ水が繰り返されているので悪い？
		千葉駅がコンクリだらけ
対策・意見	自然災害	
	コンクリートやアスファルトだらけ	
	コンクリートにしているから	
	公共の場（公園など）の水を使いすぎる	
	おゆみ野地区は水が地下に浸透せず、湧き水がでない。	
	池がどこにもつながっていない	
	水を無駄使いしている人がいること	
	涵養林の機能を回復させて水循環の回復を行う。	
	涵養林のある地域の住民に、大切さを周知。	
	里山から都市へと続く、緑と水の回廊づくり。	
夢	里山、里川、里海という流域一帯の保全が必要。	
	農業に適した豊かな土地にするために雨水を地面に浸透。	
	土壌に保水性がもてるような浸透性の舗装など。	
	千葉は里山や水辺など自然資源が豊富なため、水循環を知ることができる旅を観光の目玉とする。	
	生物多様性を守ることは、健全な地質環境や水循環の保全につながる。	
	水循環のプロセスを自然に近い状態に戻す。	
	浸透性の舗装にし、雨水を地下に浸透。	
	森林の保水性を高めるため、落ち葉を残す。	
	住宅地開発の際、雨水浸透施設の設置を条例等で義務付け。	
	市街地開発などによる雨水排水を増やさない。	
市街地の雨水浸透やレインガーデンの整備などの促進。		
豪雨の水を活用するため、地面の保水力を高める工夫や技術の開発。		
環境負荷が高いプラスチック類や動力源としての石油使用量を削減。		
河川は市や県をまたぐものもあるため、流域で連携。		
雨水浸透ますなど、土壌の保水性を高める技術を積極的に導入。		
雨水の地下への涵養のために、新築住宅への雨水浸透樹設置の義務付け。		
緑を増やして欲しいです。バスの燃焼機関を電気や水素、再生可能エネルギーなどに変更した方がいい		
池などの水の循環		
水を大切に。無駄使いをしない		
水の節約など		
公共のプールやウォータースライダーとか、アレ色んな人間が使ってる訳ですよ。絶対汚いですよね。それを循環させるとかちょっとやめた方がいいと思うんですけど、水の無駄使いだし		
地下水脈を大切に、井戸水を飲料水として使いたい。		
水を作り出す大地を考えてほしい。		
水の利用を抑制して環境負荷を減らす。		
雑木林や緑の涵養林の復活。		
労力が必要で省エネな生活を、環境改善		
道のコンクリを減らしてほしい		
コンクリートで土を埋めないでほしい		
水道水の民営化しないでほしい		
水道水おいしくしてほしい		
水をもっとおいしくしてほしい		

## 市民アンケート結果

地域の 水辺と ふれあ う機会 の創出 に関す ること	課題・ 問題点	防災や管理面を重視した整備が進んで水辺に近づけない構造のところが多く、自然と触れあ う機会を阻んでいる一因。
		都市部の河川は暗渠や直立護岸が多く、水に親しめない。
		水環境について、緑や生き物を知る環境や体験の場が少ない。
		子どもが自由に遊べる場や、体験のできる場が少ない。
		水と生き物に触れ合う機会があまりない
		住宅街に池をつくって、魚とふれあう機会をつくって欲しい
	対策・ 意見	実際の活動を見たことがない。
		大人も子どもも楽しめる、水辺に親しめるキャンプ場をつくる。
		川の水質調査を行っている市民活動団体に、小学校での川遊び体験の指導等の環境教育をし てもらう。
		川と海をまわる観光ルートづくりや、レンタサイクルで周る仕組みづくり。
		水は子どもたちにとっても大切な財産であるということを、実体験として学習する機会づく り。
		水が自分たちの生活にどのように関わっているか、体験を通じた機会づくり。
		小中学生の環境学習の場として、アマモ場の創生。
		小学校などで、自然や生物の大切さや水との関わりを聞く機会づくり。
		周辺住民が触れ合える水辺環境の維持、拡大。
		市の施設すべての土地利用にビオトープの考えを導入するなど、施設利用者も楽しみながら 学習できる空間づくり。
		海の近くの小中学生たちに、もっと気軽に海に触れたり、ビーチクリーンを行ったりする環 境教育を取り入れる。
		課題解決のための公民館などでの座学の機会づくり。
生態系を壊さない程度で、海の不思議で珍しい生き物を見たい。		
水道から、チョコレートやオレンジジュースが出てくれば、水道への関心が高まるのではな いでしょうか。（千葉ならではの梨ジュースなど）		
夢	水族館！	
	水上アスレチック（谷津田パーク）、南中で育った人無料、小大100円、ワンコイン	
	水上アスレチック（名前：やつだパーク）、南中で育ったひとは無料、その他、中人大人小 人100	
	市の施設でワニとかサメ（大きいやつ）とか珍しい生き物を飼育してください。池の水全部 抜くの人に来てもらって千葉の人達に水の大切さを知ってもらえばいいと思う（ゲストに ジャーニーズを呼んで女性の視聴者をゲット）	
	サメ見たいです。水上アスレチック作って下さい。南中を卒業した人無料、小学生以下1000 円、大人500円、自販機100円全部	
	3面コンクリート状態の河川を自然流路型かつ親水型河川に改修。	
	土を掘ったり、水遊びができる児童公園を増やす。	
	都市部でも水辺に親しめる環境を取り戻したい。	
	子供たちが親しめる水環境の創出。	
	子ども達が自由に遊べる広場を増やす。	
	海辺にキッチンカーなどの出店をやすくし、市民が集ったりできるようにしたい。	
	海と川をつなぐモデルコースを、レンタサイクルで行き来したい。	
	水環境や水循環についてはあまり関わっていなかったけど、生物などを守るためなので、こ れからも続けてほしい	
	水環境などを教えてくれるイベントなどをしてほしい	
	バス釣らせてほしい	
	動物と自然にふれあいたい	
	釣り堀を作ってほしいです、「小学生～中学生」無料	
	釣りができるところがほしい、いろいろ鳥を見たい、季節を感じる虫とかを見たい	
水族館を作ってほしい！		
水族館をつくってほしい		
水族館でペンギンの飼育をしたい		
きれいな川などで遊べるようになりたい		
海や川にあるゴミを回収するイベントを行ってほしいです		
いつでもふれあえる		
「池の水ぜんぶぬく」をいろんな池でやってどんな生物がいるのか調査、記録していく。日 本池でぜひやってほしい。キレイになれば少ないカワセミが増えるかもしれない。		

## 市民アンケート結果

生物多様性・生態系の理解の促進に関する課題・問題点	緑地活動団体への周知啓発不足。
	無責任なエサやり問題
	地権者、地域住民、NPO、行政などが生物多様性の重要性を理解し、協力する姿勢が必要。
	地球温暖化には関心が高いが、生物多様性には関心が低い。
	谷津田や里山が共有資源であるという意識の低さ。
	生物多様性の情報が少ない。
	生物多様性について市民や子どもが理解し、知る環境が少ない。
	生物多様性について、市民に知ってもらう機会が不十分。
	生物多様性について、市の職員の理解が不十分。
	生物多様性について、関心を持つ人が少ない。
	水環境、水循環と生物多様性の保全、再生への取り組みや計画を市民に意識させる活動や報告が必要。
	人間も生物の一部として生物多様性を捉えるべき。
	森林、公園、水田、谷津田などの緑地や水環境には、荒れていてもヒートアイランド現象を防ぎ、気候変動を抑制するという多面的な機能があることへの理解が不十分。
	市からの啓発活動が届いていない。
	行政内部で、谷津田の保全事業への関心が薄い。
	現在の生物多様性の概念は、生態系の中のバイオシステムしか考慮されていない。
	貴重な谷津田の存在や保全活動が市民に知られていない。
	外来生物の対応や規制について、もっと情報発信するべき。
	ボランティア活動をするたびにゴミを見つけてるが、捨てた人はそのゴミがどうなるのかイメージできていない。
	バイオミミクリーとしてカワセミの羽ばたきを騒音防止の装置に活かすなど、生物と日常生活はつながっているのに、皆気づいていない。
	そもそも一人一人が生物多様性について考えることすらしていない
	くらしと生物多様性が感覚的に結びついていない。
	有識者からの情報発信を行う。
	野生生物を飼育しないよう啓発。
	廃棄物やゴミを捨てにくい環境とするために、周辺住民への啓発。
	農業が生物多様性保全に果たす役割の再認識
	地域住民への啓発活動。
	谷津田環境を、市民に周知。
	谷津田の成り立ちや生物多様性を、生活の営みや文明の歴史の視点で周知する。
	千葉県レッドリスト（千葉市の保護上重要な野生生物）の見直し。
	生物多様性の観点からコイの餌やりを禁止。
	生物多様性と各主体ができる行動様式についての認知度を高める。
	生き物が生息しづらい環境を人間が生み出していることを市民の理解を得る。
	政令指定都市でも谷津田や里山などの自然環境があることを発信。
	人類だけでは環境維持は出来ない事をもっとPR。
	小学校などの教育の場で、生物多様性を経験。
	自然観察で谷津田の良さを周知、観光で環境教育を行う。
	自然環境に取り組む市民のすそ野を広げるために、わかりやすく伝え、理解してもらう。
	自然環境による災害抑制効果を数値化し、多くの市民に理解してもらう。
	自然を汚すような不法投棄をしない人間づくり。
	市民に、市が穏やかな環境で、縄文時代から恵まれた生活が営まれてきたことを周知。
市域が置かれている現状の職員全体への周知徹底と、それらを前提とした市民への啓発。	
子どもが生物多様性への興味を持てるような教育。	
埼玉県にある産廃処理業の取組みを参考に、企業の取組み推進に対する市の働きかけ。	
企業への周知を促進。	
活動に携わっていない人への情報発信。	
楽しみながら環境を考えるイベント等の開催。	
外来種の安易な放流や遺棄、商業目的の放流の防止。	
課題解決のための公民館などでの座学の機会づくり。	
花見川終末処理場にソーラーシェアリングを導入し、農作物を育てる（学校給食に利用すること、地域の学校の環境と食の学びの場とする）。	
わかりません	
よくわからない	
森などの手入れの呼びかけ	
モノレール駅などにある案内地図に、谷津田や里山、公園等の施設の案内を入れる。	
もっと身近な例で示した方が伝わりやすいし、あんまり興味を持つ人がいないと思います	
もっと活発にやるべき	
難しくてもわからないが大切だと思う	
ポスターや広告などを掲示	
ヒートアイランド現象に対する対策、生物多様性について学校への出張授業	

## 市民アンケート結果

	バス会社に協力してもらい、路線沿いにある公園や谷津田などの最寄りのバス停がわかるような案内や表示をしてもらえれば、知ってもらう機会の増加になる。
	何をやっているのか分かりません
	何をしているんですか？
	どのような取組み方があるのかわからないので、お答えできません
	動物も植物も、どれも1つの命であることを発信して行って頂きたいです
	どういった取組みをしているのが具体的にわからない
	大切なこととは思いますが現状がわからないもので、緑や生物あふれる豊かな市にしてください、これからも
	生物多様性を知ってもらう
	生物多様性についてあまり知らないけど、大切だなんて思いました
	生物多様性がわかりません
	すぐに見られる、気軽に散歩できる道に自然を知ることができる看板などをつくる
	知らない人にも生物多様性の様々なことを伝える
	湿地などの、ゴミ拾いなどを区全体で宣伝したりする
	自然と環境を大切にすること
	ゴミの投棄に対する警告看板などを設置し、注意喚起。
	掲示板や目につくところに広告を貼ったりする
	気を付けるように呼び掛ける
	環境の呼びかけ
	考えを共有する
	外来種の生物などをむやみにはなさないようにする呼びかけ
	エコバッグを全世帯にプレゼント（市で）
	今の状況をもっと伝えていく
	今、市がどんな取組みをしているのか市民にはあくさせる
	SDGsのようにすべてのことに生物多様性のことを“ひもづけ”していくことで、一般人にも関心をもってもらおう。
夢	農業をカッコいい！と思えるようになってほしい。
	都市と里山の二項対立からの脱却。
	谷津田保全事業の重要性への理解が深まってほしい。
	谷津田環境は大気汚染の浄化に役立っていることなど、その大切さを知ってもらいたい。
	谷津田の自然を体験できる機会が増え、市民に知ってもらいたい。
	千葉市科学館での自然観察会を継続して、市民の理解促進を図る。
	生物多様性を知ってもらうよう、谷津田資源を観光にも活かしたい。
	生物の大切さのアピール活動を行ってほしい
	住民全体が自然環境の貴重さを理解し、その恩恵を楽しむ余裕、文化を持った千葉市になると良い。
	自然環境に恵まれていることを伝える学校の副読本を作成してほしい。
	市民の関心の高まりにつなげるため、森林環境譲与税の用途を公開し、効果を検証してほしい。
	市の環境全体が見えるジオラマをつくってほしい。
	公園以外の緑を手入れすることを通して市民の理解を深める。
	現況の自然環境が未来に継続的に維持されており、市民の憩いの場になっていると良い。
	空気をキレイにしてほしい
	環境問題をテーマのアートやマンガを通じ、生物多様性を身近に感じるようにする。
	環境学習棟のように拠点となる場所を整え、市民と里山を繋げられるようにする。
	みんなに環境について知ってほしい
	マスコットキャラクター作ってほしいです
	人と自然の関りを多くの人に知らせてほしい
	人間が一方的にならないようになってほしい
	取組みなどについて、もっとPRなどを行ってほしい
	千葉市の自然環境を知る機会を増やしてほしい
	たくさんの人に生物多様性の大切さを知ってもらうこと
	その取組みをわかりやすく発信してほしい
	生物多様性の大切さを知ってもらい、自然環境を保全する
	生物多様性について詳しく教えてほしい
	生物多様性について教えてほしい
	生物多様性について色んな人に知ってほしい
	自然を大切にするように言ってほしい
	今の現状を小中学生に知らせてほしい
	「生物多様性」の細かなことについてもっと発信してほしい

## 市民アンケート結果

豊かな緑（水源林、谷津田など）の保全・創出に関すること	里山里川里海という流域一帯が分断され、相互関係を保つ視点が欠けている。
	里山地域の住民の高齢化や後継ぎ問題により、土地が売られて資材置き場等になってしまうなどの危機感がある。
	里山や谷津田の荒廃が著しい。
	里山への産業廃棄物の不法投棄。
	里山に資材置場が増え、環境に悪影響。
	夜間の光害が生物に及ぼす影響を懸念。
	民有地の所有者が土地を売ってしまうと活動できなくなる。
	土地の開拓、伐採が最近多い
	都市化が進行
	都市の中にどう緑を存在させるか。
	谷津田上流部へのゴミの不法投棄による影響。
	谷津田環境の中に資材置場が増えており、水質の悪化や大型トラックによる大気汚染が進行。
	谷津田環境の森林が荒廃。
	谷津田を保全するための土地の担保が少ない。
	谷津田の放棄による生物多様性の損失。
	谷津田の保全とその周辺に乱立する産廃業者への行政指導強化。
	谷津田の人為的改変が進むおそれ。
	谷津田、里山ともに利用されておらず、荒れ放題。
	谷津田、水田、畑など不耕作や荒廃している里山の保全活用が課題。
	宅地やメガソーラー等の開発は、安全な水、住み続けられる街づくり、海の豊かさ、森の豊かさといった目標から逆行。
	太陽光発電所の建設により、森林伐採が行われたり畑が減少したりして、里山が消失。
	太陽光パネルがガイドラインを無視して設置され、大量ゴミが発生し、洗浄洗剤により土壌や水質を汚染。
	多様性保全の取組みが断片的。
	多様性を保つための森林地が減少。
	生物多様性に寄与するビオトープの維持。
	生物多様性が人間の都合によって分断。
	水辺の生物多様性が減少。
	水田の水環境が農薬や耕作法の変化により破壊。
	水源である河川上流部の谷津田が放棄されている。
	森林伐採により生物が生きられなくなる。
	森林伐採が進んでいること
	森林や耕作放棄地の整備。
	森林の減少や荒廃が進み、さらに所有者の管理の限界や世代交代により宅地化が進行。
	森は伐採され、産業廃棄物などのゴミ捨て場は未整理のまま増加。
	森にゴミが不法投棄。
	斜面林へのソーラーパネルやヘリポートなど人為的な破壊の進行。
	湿地や草地の太陽光発電所化や丘陵部の開発による生態系の変化。
	自然災害による倒木の増加でビオトープネットワークが分断され、生物へ影響。
	事業者による土砂流出で水源林の埋没。
	市内の貴重な湿地帯に太陽光パネルが設置され、生物多様性が失われている。
市街化調整区域の山林等で事業場等に土地利用が改変。	
耕作放棄地の増加。	
耕作放棄地が増加し、生物の生息環境は悪化。	
耕作放棄地が増加。	
公園緑地の表層土が流出し、裸地化乾燥化が進行、樹木に悪影響。	
公園管理が機能性や景観重視となり、生物多様性に配慮した管理でない（公園自体の乾燥化、保水力の低下）。	
公園の整備時に、住民の声が十分に拾っていない。	
公園の樹木が伐採されている。	
強力な街路灯によるヘイケボタルの生息域の縮小。	
規制が多いため、子どもたちの声が公園で聞こえてこない。	
環境整備が十分でないと、廃れた環境での見学会や観察会を行うことになってしまう。	
乾田化で冬は田んぼに水がなく、生物を育む環境がなくなっている。	
開発によって失われたものの復元。	
路地裏にゴミが捨ててあったりして、環境モデル都市なのに、汚いのはどうかと思います。	
森や林が減ってきているのでタヌキなどを見かけなくなったこと	
森の環境	
森などがマンションなどになって虫が減っていること	
森だった所がなくなってしまったのを見ました。使っていない所（人が住んでいない所）を壊して、新しく家を作るべきだと思います。	

課題・問題点

## 市民アンケート結果

森がなくなってしまって、動植物のすみかがなくなってしまうこと
美浜区にそういう場所がない
緑が少ない
道にゴミとかが落ちている
道にゴミが捨ててある
町の開発などにより生態系が破壊されること
町でのゴミ捨て
前は木が多かったところが住宅地になっていること
ポイ捨て
排気ガスがすごい
排気ガス、森林の減少
人間の手による環境破壊
人間が生き物（動植物）の居場所を奪うことが問題だと思う
どんどん木がなくなっていること
鳥などのえさになる木を切っている
千葉駅のポイ捨て
近くに森が少ないし、川も少ない、また海にゴミがある
タバコをポイ捨てしている人がいた
生物が住んでいる所の環境破壊
住んでいる所に昔たくさん木などがあったのに、最近減り始めている
少し緑が少ない
森林伐採での生物絶滅
森林伐採が多く、森林が減少傾向にある。
森林伐採
森林の伐採がとても多い
森林の伐採が多い
森林減少
森林が減っていること、町が都市化していること
植物がどんどん減っていること
住宅地の木々の減少
自分の家の周りに木が全くないから
自然を破壊している
自然を壊している
自然の減少
自然にゴミがたくさん捨ててある。
自然が少なくなっていること
自然が少ないため、生物をあまり見かけない
木を切りまくっている
木の大量伐採
木などを切ってしまうこと
木が減っている
木が倒れていたり、整理されていないところがある
木が少ない
木が切られている所を最近よく見る
環境汚染による生息場所の奪取
家の近くの木がたくさん伐採された
家が建てられたりして森林が破壊されていること
あまり緑はないから
里山を利用。
里山に手を入れられないのであれば、野生の自然に帰すという選択肢も検討。
放棄畑を“共同畑”として複数人で借り、野菜の育成。
保全された区域の整備、活用。
便利さより自然を残すような整備方法。
農業政策、林業政策の見直し。
農業を通じた良好な都市環境の形成。
農家の耕作放棄の防止。
特別緑地保全地区の森林保護に、市レッドリストを活用。
都市開発と谷津田の保全のオフセット制度や既存の環境の認証制度の活用。
鳥類、昆虫類の多様性向上を実現する管理手法の確立とノウハウの拡散。
地球温暖化対策推進法により再生可能エネルギーのプラントが生物多様性上保全すべき地域内にできないよう都市計画の立案。
谷津田保全地域を特別緑地保全地区に指定。
谷津田を守る条例を制定。
谷津田の保全に森林環境譲与税を活用。
谷津田の斜面林を自然環境保全地域に指定。



## 市民アンケート結果

	谷津田の環境を悪化させない活動の推進。
	谷津田には生物多様性が残されているところもある。
	宅地造成を制限。
	大型鳥類の餌が豊富に捕れる環境を創出。
	泉谷公園などの公園内に谷津田環境を創出。
	生物多様性のポテンシャルを数値化し、ネットワーク化して保全に取り組む。
	生物多様性が豊かなエリアをつなぐ緑の回廊の設置。
	生物多様性（在来種）向上のための緑地再生。
	生物を緑地、河川など場所ごとに縦割りで考えるのではなく、俯瞰した視点での保全計画の策定。
	生態系を維持するための「特別緑地保全地区」は地権者にまかせるのではなく、行政主体の保全管理。
	住宅地でも緑豊かな環境づくり。
	若年層で農業に関心を持つ人が増えているため、一反くらいの小さな面積でも農業ができるような制度づくり。
	残す森林の指針を示す長期ビジョンの策定。
	産廃業者やリサイクル資源置場に置ける施設の在り方を厳しく。
	荒廃した林地、谷津田は無理に再生せず、自然の遷移に委ねる。ただし、竹林の様に放置すると悪化するものは適切に管理。
	公園の維持管理だけでなく住宅の庭も管理。
	流域域の森林や谷津田を含めた総合的な保全。
	計画策定にあたって「里山幻想」を捨てるべき。人間が利用しなくなった山林、耕作放棄地などは自然の遷移に委ね、市民の生活空間の生物多様性を豊かにする方策を考え、実現するための知恵を絞るべき。
	開発行為を大胆に抑制。
	加曽利貝塚の今後のあり方を考える。
	緑化
	谷津田を大切にしてください
	森を増やす
	森を大切に
	森や林などをお手入れする
	森の木を切った分苗木を植える
	森などを残し、生き物が住める場所をしっかりと確保する
	森など動物が生きられる場所作り
	もっと虫や生き物などが住みやすい場所（木を増やすことなど）をした方がいいと思います。
	もっとしっかりと公園などを整備する
	もっと自然が豊かになればいいなと思います
	もっと公園だけではなく、いろいろな所に木などを植える
	もう少し森を残したり自然も保ち、動物が住めるようにする
	むやみに木を切らずに、考えて切る
	緑を増やす事
	緑を増やす
	水周りや森、山などを荒らす人がいなくなるように
	町をどんどん都市化して便利にしようとせず、今ある自然を大切にすること
	町をきれいに
	まちの小さな空間から谷津田まで繋げる。
	保全
	ビルや家を建てるだけでなく、植物を植える活動などしたほうがよい
	必要以上の開発をしないこと
	必要以上に木を切るなどをしてほしくない
対策・意見	林、森を増やす
	人間と動物が共存できる場を作ること
	人間以外の生き物が自由に暮らせる場所を与える
	動物や虫も豊かに暮らせるような未来
	動物などが生きられる環境をつくる
	動物が住む場所を決め、そこに緑を増やす
	できるだけ木を切らない
	対策はなるべく早めにしてもらいたいです（草植物の増加、環境汚染など）
	ソーラーパネルの設置を規制。
	生物を大切に
	生物の住める環境を増やし、在来種、外来種それぞれが安全に住めるように
	生物の環境を大切に
生物に適した環境を守り続ける	
森林を守る条例があると嬉しい	

## 市民アンケート結果

森林を伐採しない。
森林を伐採しない
森林を大切にす
森林伐採をしない
森林の増加
森林の再生
森林などをできるだけ残しておくこと
森林などの管理
植林
植物を増やす。道路の整備（動物が轢かれてしまう）
植物を残す、木とか
植物や木とかを多く育てて欲しい
自然を守ること
自然を守る
自然を増やす、残すこと、乱獲しないこと
自然を増やす
自然を破壊しないように、また、森林の伐採をひかえるなど
自然を破壊しない
自然を大切にす
自然を大切にすして空気をきれいにする
自然を大切に
自然をこわさないこと
自然を壊さない
自然をこわさない
ジオシステムを含めた幅広い観点から生物多様性を守っていくことが必要。
シェア田んぼのような仕組みをつくり、耕作放棄地を活用。
ゴミをポイ捨てしない
ゴミ袋をなるべく安くすればゴミをちゃんとすてる人もいると思う。そこら辺にゴミ箱をおいたらちゃんとすてる人も多くなると思います。
ゴミ拾いや、ゴミのポイ捨てをやめてもらう活動
ゴミ拾い活動をする
工場のガス排出を減らす
県や国に相談して外国などの政策を取り込んで欲しい。国民が反対しないなら外国の政策が出来るようにして欲しい。
草花を植える
木を増やす
木を伐採しない
木を少しづつ増やしていく
木を切りすぎない
木をきりすぎない
木を切らない
木を植える
木の保全
環境を大切にしない事を犯罪にする
環境をこわさない
環境をきれいにする
環境保全、緑を増やす
環境保全
環境生物に人工的なことをあまりしない方が良いと思う（保護、水質検査、ボランティア、生息場所の管理）
川岸の緑化を進めてください
学校やその他の建物に植物を植える
お花などを植えて、色鮮やかにしたらいいと思います
いろんな生物が生きれる安全な環境（自然が多い）場所
今ある森林を保全すること
今、生き物がすみかとしている場所をなくさないこと
生き物の生息場所を管理すること
生き物の環境を大切にすということはいいいことだと思います
生き物が住みやすい場所をもっと作ったり、いろいろなものをきれいにしたりすること。
里山を維持するための経済的な仕組み。
農地や山林（緑地）を保全し、併せてその水環境も維持したい。
都市農業の安定した継続化
都市化せず、出来るだけ自然を残す事を推進してほしい。
都市の中でいかに緑や自然を豊かにしていくか。
都市と里山との融合、人間もほかの生き物も住みやすい自然豊かな都市になると良い。

## 市民アンケート結果

都市がこれ以上拡大せず、都市と里山、自然界がしっかり隔離していること。
長期的なビジョンでコスト面を考え、緑地を保全できる仕組み、行政の体制、市民の参加を考える。
谷津田の自然環境が守られ、手入れが行き届いている環境を創出する。
谷津田が特別緑地保全地区として保全されたい。
多様な環境、空間を緑の散策路等でネットワーク化する。
生物多様性の保全が必要な場所を保全する仕組みづくり。
森や木などを増やしてほしい
食材を輸入に頼らず、国内で賄えるような安心、安全な土壌作り。
消費者の理解が得られて、農業が継続的に実施できる社会の創出。
自然破壊を減らしたり、放棄されている里山を減らしたりして、少しでも生物多様性が高まってほしい。
自然界に自然を壊さず、積極的に介入し、2次的自然と調和した未来になってほしい。
自然と共生できる場所が増えてほしい。
市民が誇れる様な、また移住したいと思える様な緑溢れる自然と共存出来る町になって行く事。
市内の自然環境のポテンシャル評価の高い所は、太陽光発電施設の設置が回避されネガティブゾーニングが必要。千葉市生物多様性戦略に、このことを位置づけしてほしい。
残存緑地の質的向上、緑地間の繋がりをつくり、市街地へ拡大。
残されている自然の必要な部分を保全管理していき、将来の世代に残せるようにする。
再生できる谷津田を増やし、生物多様性を学んだり知ってもらいたい。
今の谷津田を買い取って市に寄付し、市が維持してくれたら良い
現在ある農林業の環境を守る。
空気をキレイにしてほしい
規制、助成若しくは借り上げ又は買収などで、市街化区域の山林、農地を減らさないようにする。
管理された谷津田、保全が行き届いた森、人々の憩いの場となる雑木林、そして人々の活動の場が生活と一続きになり、多くの生き物が自由に行きかう環境となること。
私の地域の公園にゴミが落ちていたのでやめてほしい
若葉区にヒノキをいっぱい植えて下さい
路上に捨ててある冷蔵庫とかのゴミを処理してほしい
ルールを作ってほしい
緑化を進めてほしい
豊かな環境を守っていくために心がけをしていきたい、あと生物多様性を守っていきたい
山の中で全ての生き物と接しながら暮らす
谷津田を大切にしてほしい
谷津田を大切にしていきたい
谷津田を世界遺産にしてほしい
谷津田は行きやすい雰囲気にしてほしい。道をもっとわかりやすくしてほしい（森林に入って迷子になるのが怖いから）緑や茶だらけだから華やかな色の花などがほしい→そうしたら小さい子も行きたくなると思う！
野生の生き物も人間と共に生きやすい環境を整えること
森を増やしてほしい、CO2の排出が少ない電化製品作り
森を増やしてほしい
森をきれいにしてほしい
森をあまりけずらないでほしい
森や林を大切にしたり、残してほしい
森や林の自然をあまり壊さないでほしい
森や林など緑がたくさんあるところで住みたい
森や林がたくさんあってほしい
森の木を切らない
森の木がなくならないようにしたい
森などにたくさんの動物がいる
森などが増えて動植物が増えてほしい
森などがいっぱいある町
森がなくならないこと
森が家の近くにできる
もっと自然にあふれた町であってほしい
もっと自然が増えたらうれしいです
もっと生き物が増えてほしい
虫のちゃんと住む場所を与える
昔のように1匹1匹が安全に住める様になってほしい
昔の姿を取り戻した千葉市
みんな優しくなってほしい
みんな仲良くしててほしい

## 市民アンケート結果

みんなが生きやすい環境
みんなが理解しあえる環境
みんなが森などの手入れをきちんとやる
みんなが平和
みんなが不自由なく楽しく過ごす
みんながなつく
みんなが生命を大切にするという心
みんなが生活しやすくなってほしい
皆が幸せで暮らせるようになってほしい
みんなが幸せ
みんながゴミを捨てないようにしてほしい
緑をもっと増やしてほしい
緑を増やしてほしい（木を植えたり）
緑を増やしてほしい
緑をいっぱいにしてほしい、ゴキブリを消してほしい
緑の多い公園をたくさん作ってほしい
緑のある未来
緑がもっと豊かになってほしい
緑がもっと多くなってほしい
緑が街に増えて、鳥や虫がたくさんいる。空き地がたくさんある
緑がなくならない街になってほしい
緑が多い町
緑が多い
緑がいっぱいあってほしい
緑いっぱいの若葉区
道ばたに捨ててあるゴミがとても多いので、なくすよう呼びかけてほしい
道のゴミをなくしてほしい（たまにある）
道にゴミを捨てないでほしい
身近なところで生物多様性や自然が感じられる
マンションばかりじゃなくてもっと自然いっぱいになりたい
街に緑があふれているようになってほしい
町にたくさん木や植物がある
町全体が汚いし暗い雰囲気なので、掃除して緑を増やしてほしい
まず森を増やして、千葉市が緑でいっぱいになること。そして、
ポイ捨てや禁煙を守るようにしてほしい
ポイ捨てしないでほしい
平和な世界。一人一人が住む場所帰る場所がある世界
不要な動物殺傷や森林伐採のない世の中になってほしい、東京などの大都市にも身近に緑のある世の中になってほしい
フィールドミュージアムとして自然度の高い谷津を存続させたい。
ビルを建てずに自然を増やす
ビルや建物だけでなく、自然や動物と一緒に過ごす共生
一人一人が取り組む、動物の危機なんて感じない未来
一人一人が大切に作る
人や虫は自分の意志があり動くから命があるではなく、木や花など動かない植物にもっともっと大切にしてほしい
人や生き物が住みやすい
人の特徴が認められること
人と生物がお互いwinwinで共存したい
人と動物の世界をしっかりと区切られていてほしい
人と動物との共存
人と動物との関係をもっとよく
人と動物が豊かに暮らせる
人とその他の動物が共生できる世界になること
人と生物が過ごしやすい世の中になってほしい
人と生物と一緒にいる
人と自然が上手に関わってほしい
人と自然がお互いに大切（保護）しあい共存していく豊かな市
人が手を加えていない「自然」を守り、増やしたい
人がこれからも生きていけるような世界
人が生きているだけで迷惑している生物がいる。人とその他との生物との関係を良くしていきたい
バランスの取れた生態系
林や森をつくってほしい
林や森などの自然を市が整備して保護してほしい→そのために条例を定めたりしてほしい

## 市民アンケート結果

	畑や自然を残しつつ、家などを建ててほしい
	人間の都合で開拓しないで他の生物も共存できる未来
	人間の好き勝手に森を伐採したり、海を汚さないようになってほしい
	人間と動物が不自由なく暮らせる
	人間と動物が仲良くなってほしい
	人間と動物と一緒に住みたい
	人間とその他の生物と共存できる未来
	人間と生物の完全な共存
	人間と生物が共存すること
	人間と自然の共存
	人間だけでなく、多くの動物が暮らせる未来
	人間だけじゃなく、生き物全てが生きていて楽しいと思えるようになりたい
	人間が害じゃなくなると動植物もすみやすくなる
	人間が生き物の命を奪わずに生きること
	人間以外の生き物たちが自由に暮らせる場があってほしい
	日本にもともといる種の動植物の保全
	日本には固有種が多くいるから、固有種が住みやすいようになってほしい
	日本固有の生物がたくさんいる
	なるべく自然を残してほしい
	並木道を増やしてほしい
	どんな動物とも共存できる社会
	どんな動物でもありのままに生きられるようにしたい
	どんな動植物も殺されない未来
	どのような生物とも共存していくこと
	どの動物も暮らしやすい場所になってほしい
	どの動物でも生息できるところ
	どの生物も過ごしやすい環境になること、自然が豊か
	どの生き物も安全に過ごせる世界
	都市と動物と一緒に生活している
	どこにでもたくさんの種類の動物が暮らしていること
	動物をもっと大切に作る世の中
	動物を大切に作る、動物を見捨てない
	動物や植物、人が共存できている未来
	動物も人間も暮らしやすい社会、人間優先にならないように
	動物も植物も人もみんな助け合って生きていってほしい
	動物も植物も人間も豊かに暮らせる未来
	動物の住処も残してほしい
	動物のことも考えてみんなが住みやすい町
	動物との共同生活の活発化
	動物と人間の共存、森をけずらないように家を建てる
夢	動物と人間が安心して一緒に暮らせる未来になってほしい
	動物と人間が平和に暮らせること
	動物と人間が生活環境がよい状態での共存
	動物と楽しく明るく共存できる社会
	動物同士が助け合って生きていく夢
	動物達も苦しまずに暮らせるようになること
	動物たちの住処である森林を伐採しない
	動物たちが平和に暮らせるようになる
	動物が安全に住めるように、人間が整備すること
	動物がもっと身近な環境
	動物が増えてほしい
	動物がのびのび暮らす未来
	動物が住みやすい環境をつくる
	動物が住みやすい環境
	動物が暮らしやすい世界になってほしい
	動物がきれいな環境で過ごしてほしい
	動物が生きやすく、捨てられる動物が無くなるようにしたい
	動物が生き残れる環境を作っていきたいです
	動植物を守るために1つ1つの環境をきれいにしていき、生物が生きている環境をきれいにする取り組み、研究、計画を立ててほしいです
	動植物を大切に、長生きしてもらおうこと
	動植物も人間も互いに共存しあえる安心して暮らせる未来
	動植物と人が共存できる将来
	動植物と共に豊かに暮らせること
	動植物がみんなに大事に大切な存在になってほしい

## 市民アンケート結果

動植物が絶滅しないように自然を大切にすること
動植物、人が気持ち良く暮らすこと
できる限り木の伐採をやめてほしい。虫や植物が生きやすい森林を残してほしい。
できるだけ自然を残してほしい
次の世代まで自然を残していける
地球上の生物の行き場がなくならないこと
田や畑をシカやイノシシが荒らして、その動物が駆除されるのをなんとかした、。結局は人間のせいなので殺すではなく共存していけるようにしたい。
たくさんの種が環境によっては死ぬということを防ぐこと
たくさんの生物が増えてほしい
たくさんの生物が生息すること
たくさんの生物が自然と共存できること
たくさん茂みや山林があって、たくさんの昆虫や動物植物が生息している
たくさん木を植えている公園は、影が多く暗い印象になりがちなので、木を増やすときに、明るくてきれいだなと思えるようにしてほしい
対象となる人間に悪口として動物の名を発することがなくなってほしい
それぞれの種がバランスよく生きている
それぞれの生き物に配慮した生活
それぞれの生き物に生きていける場所があること
外に出たら必ず生き物に会えること
全員が幸せに過ごせる
生物も人間も気持ち良く過ごせる
生物も人間も暮らしやすい場所があってほしい
生物も人間も生きれる世界
生物平等
生物のバランスを保って生きていてほしい
生物の生きていきやすい世の中にしたい。
生物に影響しないようになってほしい
生物多様性をもっと良くして行ってほしい
生物多様性をなくすこと
生物多様性をあまり壊さない
生物多様性の問題をなくす
生物多様性の関係が崩れないこと
生物多様性が豊かになってほしい
生物多様性をもっと人と仲良くなってほしい
生物多様性が守られること
生物多様性が崩れないこと
生物共存
生物が本来住んでいたところに収まっていること
生物がたくさんいて自然にあふれる未来になってほしい
生物がすごく楽しく生きられる未来
生物が安全に生きられるスペースを確保してほしい
生態系が壊されず、人と動物が共存できる
すべての害のない生き物が共存できる未来
全ての動植物が住みやすい環境を作る
すべての動植物が苦しむことない未来
全ての生物の自由
全ての生物が豊かに暮らしていくこと
すべての生物が無事に生きていること
全ての生物が平等になれる世界
全ての生物が自分が生きられる場所を持ち、町も緑が増えればいいと思う
すべての生物が心地よく、生きれる場所
すべての生き物が救われ、みんなで暮らせる
少しでもいいから木を増やしてほしい
森林をできるだけ、守ってほしい
森林伐採が進まず、動植物も人も自由に生きられる
森林の増加
森林などを増やしてほしい
森林が減少せず、生き物の生息場所を奪わない未来。都市化がなくなる未来
植物などをたやさず、豊かな世界になってほしい
将来どの生き物も何の問題もなく生活してほしい
自然を増やしてほしい
自然をできるかぎり残していく
自然を大切にしてほしい
自然を大切に、家を大人になってから建てたいと思う

## 市民アンケート結果

自然を壊さないでほしい
自然豊かな未来
自然豊かな町
自然や生物を破壊しない将来。
自然の動物も快適な生活をしてもらいたい
自然にやさしい未来
自然と開発、どちらも大切にできる未来
市全体が谷津田みたいにきれいになってほしい
自然環境を保ち様々な生物と共存していくこと
自然が身の回りにたくさんあってほしい
自然が広がっていて、人間と動植物が豊かに暮らしている世界
自然がたくさんあり、そこに多様な生物が住んでいること
自然、森、動物をあまりけずらないでほしい
自然、動物がいっぱいの町
自然、生物と共存する世界
ジオシステムの観点も取り入れ、総合的な生物多様性のあり方について検討してほしい。
様々な生物が暮らしていけること
在来種の生物が生きていけること
在来種がたくさんいる環境
これからも様々な種が存続し続けて、進化をして欲しい
これ以上発展させず植物を増やし動植物メインの未来
これ以上家を増やさず自然を増やしてほしい
ゴミ拾い回収をしてほしい
耕作者のいない畑を、学級で1つ耕して、土地利用も含めて有効活用をしたい
公園を増やしてほしい
空気が汚れないようにしてほしい
空気がきれいである思い
木を増やして緑を今より多くする
木を増やしてほしい
木を伐採しないでほしい
木をあまり伐採しないでほしい
共存できる世界
共存しあえる将来
教室に動物がいる！
木はよくばらないで、ほしい分だけ切って
木の伐採をやめてほしい
木などの植物をもっと植えてほしい
木など多くを伐採するのではなく最小限にしてほしい
きちんとした道をつくり、生物や植物を踏んだり、汚したりしないようにしてほしい
希少な種もそうでないものもバランスよく保護する動き
危険にならないでほしい
木々が豊かな日本
木が増えてほしい
木がたくさんあって地球温暖化にならない未来
環境もよく、自然界の生き物と自分達が快適に過ごせる場所
環境への害が今よりも減らされること
環境が守られる
環境が守られ様々な動植物が共生すること
かわいい花を植えてほしい
海や森などの自然と人間の共存している未来の姿
いろんな動物の居場所がある
いろんな生物が増えてほしい
いろんな生物がたくさん生きている
いろんな生物が生命を脅かされず自由に生きる未来
いろんな生物が生きれるようになってほしい
いろんな生き物が増えてほしい
色んな生き物が仲良く暮らせるようにしてほしい
色々な動物が共存している
色々な動物と一緒に暮らせる未来
いろいろな生物と共生できること
色々な生物が仲良く生きる
いろいろな生物が暮らしやすい世界になってほしい
色々な種類の生き物が尊重しあう
いろいろな種類がいてほしい
いろいろな生き物が豊かに生活していること

## 市民アンケート結果

いろいろな生き物が一緒に生活している世界
今までどおり、生物多様性の保全再生への取り組みをしてほしいです
今のような自然環境が保たれていること
今ある森林を大切に管理してほしい
今、遊歩道沿いにはたくさん木があるが、住宅街に緑や木が少ないので、どこを見ても緑が多くなってほしい。
いつかは人間に食べられてしまう生物がたくさんいると思うけど、それまでに元気に友達や家族と安心して過せる環境を人間が作ってあげたい
生き物を守るため生息場所を管理してほしい
生き物も人間も住みやすい所
生き物も人間も住みやすい県にしたい
生き物も住みやすい環境
生き物がバランスをとって生きていること
生き物がそこらへんにいる、安全で環境に良い未来
生き物が全部幸せに暮らしてほしいから、木を切ったり、人間の好き勝手はやめてほしい
生き物が住みやすいところ
生き物が住みやすい環境を作してほしい
生き物が心地よく過ごせる環境を作してほしい
生き物が安全に生きれる環境
安定した生物たちの生息環境がある
明るい森がほしい
相渉の悪い動植物が不干渉である世の中
「生物多様性」について、森林伐採をできるかぎりしないしてほしい



## 市民アンケート結果

貴重な動植物の保護及び外来生物対策に関すること	保全対象が生活圏から離れた特殊地域、特定種に限られ、外来生物の駆除にも消極的。
	特定外来生物の駆除が必要。
	特定の固有種を増やすことも在来種の消失につながる。
	都川の親水公園に沢山いたザリガニがいなくなった。
	田んぼや樹林地が放棄され荒れている。
	地球温暖化の影響により生態系が大きく変化し、数年前まで多数確認できていた生息生物が激減。
	地域ネコによるコアジサシのひな捕食。
	谷津田や里山の荒廃による植生や在来動物の多様性の低下。
	谷津田の環境保全は、田んぼの再生と維持が主体で、生物の保護対策が少ない。
	谷津田で外来生物が繁殖し、貴重種が脅かされている。
	大和田排水機場からナガエツルノゲイトウなどの外来生物が流れてくる。
	多様性保全の取組みが断片的。
	千葉市の生物多様性ビオトープへの取り組みは、対象が希少種に偏りがち。
	水生生物の捕獲や外来生物の放流による固有の生物多様性への影響が心配。
	新たに指定される特定外来生物への対応。
	心ない人による生き物のリリースが問題。
	斜面林でのナラ枯れの発生。
	市内各所でアライグマやハクビシンなどの被害が増加。
	産業廃棄物の中間処理業者が野ざらしにしている廃棄物が流れ出し、土壌や地下水を汚染。
	坂月川でニホンアカガエルの卵塊が一晩で半減。
	昆虫の減少。
	業者によるオオムラサキの幼虫やメダカの捕獲。
	興味本位で保全や復元すべき生物を決めると、在来種がいなくなる。
	貴重生物をキーワードに情報発信することで注目され、持ち去られることが心配。
	貴重生物がインターネット上で販売。
	貴重な植物は除草作業で簡単になる。
	観察出来る野鳥が年々激減し、電磁波の影響も含めた原因究明が必要。
	外来生物を捕獲するための罠の数が不足。
	外来生物を捕獲するための罠の数が少なく、捕獲しきれないのに返却する必要がある。
	外来生物を発見した時の迅速な駆除。
	外来生物の増加による生態系や農産物への影響。
	外来生物のまん延による在来種の減退。
	外来生物が増えており、在来生物を圧迫。
	外来種の流入による在来種の絶滅、生態系の異常。
	外来種の増加により生物相が弱体化。
	外来種に対する啓発が不足。
	外来種により在来種が減少。
	外来種（ミシシippアカミミガメ、アライグマ等）の増加。
	花見川に特定外来生物が多い。
	花見川にナガエツルノゲイトウが繁茂。
	園芸植物の自然植生への導入。
分からないが、メダカなど前までいたものがいなくなっているのは悪いことだと思う	
谷津田の田んぼにザリガニ（外来種）がいっぱいいる	
野生の生物に餌をあげない	
野生生物を殺す子供がいる	
虫などを有無を言わず殺している	
ムクドリ的大量発生	
ムクドリなどの大量発生、野良猫の放置	
ミシシippアカミミガメなどの外来種が多く、在来種が少ない。（みやこ川）	
前まであったり、いた動植物がいなくなってる	
迷子のワンちゃんポスターをよく見かける	
ボランティアの管理が行き届かない場所にゴミの不法投棄。	
ボランティアで管理する池が多く、外来種を駆除しきれない。	
保健所の殺処分。犬に電流を流す装置が販売されていること。	
ペットを捨てる人などが増えてきていること	
ペットショップがつぶれる時、犬や猫を引き取ってくれる人がいない	
ペットが捨てられる	
ペットが捨てられてる	
ブラックバスやブルーギルによる在来種の圧迫。	
ブラックバスなどの外来種	
プラスチック容器のゴミが最終的にどう処理されるのか疑問。	
野良猫や捨て犬など飼えなくなった人が動物を捨てること	
野良猫に餌をあげる人がいる	
野良猫が増えている	
野良猫がたくさんいること	

## 市民アンケート結果

課題・問題点	野良猫がたくさんいる
	野良猫がこの耳になっていない
	野良猫が多い
	野良猫が餌を与えられなくてかわいそう
	野良猫
	野良が多い
	猫のケンカ
	猫がやせてる子がいること
	ネオニコチノイド系農薬への対応が課題。トンボなどの生物が減少。
	人間がポイ捨てしたゴミをカラスがあさっていたり、最近カラスが増えたこと
	人間が地球を破壊していることが生物にも影響することがあるので、そこを大人が環境を良くするために協力してほしい
	にごっていて生き物があまり生息していない
	夏のセミが同じ種類のものが多い
	夏にアパートにクモが多すぎ
	鳥が多すぎる
	鳥（特にカラス）が多く、フンが落ちてくる。最近増えた気がする
	特定外来生物への対応
	動物を飼育する際のルールをもっとしっかり決めるべき
	動物の絶滅、外来種の侵入
	動物の殺処分
	動物などの廃棄
	動物達の病気（インフルエンザ）
	動物虐待など
	テレビでよく、絶滅危惧種とか見るから（千葉市ではない）
	千葉市で見たことのある動物が少ない
	千葉市じゃないかもだけど殺処分が多すぎる
	近くの森からタヌキ達が道路に出て轢かれてしまうこと
	団地の中（家の外）で猫を飼っている人がいる（野良猫にご飯をあげている）
	たまにヘビが出てくる大きな鳥が飛んでいる
	たまにヘビが出てくる
	たまに野良猫などが歩いている
	絶滅しそうな動物が増えてきていること
	絶滅危惧種の増殖
	世界の国から来た動物が日本の生き物を食べてること
	生物の虐待
	生物が少ない
	捨てられる動物がいること
	捨て猫が野良猫になっていて、死んでいてかわいそう
	雀が昔はたくさんいたが最近見なくなっている
	水質や量は良いと思いますが、圧倒的に外来種の生物が多く、特にブルーギルやバス、カダヤシなどが多い
	周辺に虫類以外の生物が少ない
殺処分	
魚を捨てる	
最近見かける虫の数が減ってきている、死骸を多く見る	
最近カブトムシやクワガタを見なくなった	
最近、夏、虫をあまり見なくなった	
ゴミ減量、農薬や合成洗剤等の使用削減。	
ゴミで死んでいる	
ゴミが落ちている	
ゴミが海や川、森に捨てられていること	
公園の生物の減少	
ゲンゴロウなどの生き物が住みにくくなる。	
近所に大量に野良猫がいること、子猫もいる	
虐待	
危険な外来種による被害など	
川とか池の生物がいない	
カラスのゴミあさり	
カラスがゴミ捨て場を荒らしている。	
カラスがゴミをあさっていること	
カラスがゴミ袋をやぶって荒らしている	
カラスがゴミ袋を開けて荒らしている	
カラスがゴミ置き場を荒らしている	
カラスが多い	
飼っている生き物を捨てること	
飼っていた生物を池や川に放して在来種が食べられたりしているところ	
ガスなどでそとにいる虫動物が心配	

## 市民アンケート結果

外来類によって在来類が減っている
外来生物の増加
外来生物の植物など、とてもよく見かける
外来生物による生態系の変化
外来種の発生
外来種の増加
外来種の魚を池や川に流す
外来種の多さ
外来種によって日本の生物がいなくなっている
外来種が増えて、日本の生物が減少していること
外来種が入って来て、日本の生態系が崩れること
外来種が在来種に対して多いこと
外来種が多く日本にいること
外来種が多い
外来種多すぎ
外来種多くね？あと自然が少ない
外来種
飼い主がペットを世話しないで、保護されて殺処分になること
売れ残ったペットショップの生き物達を殺し、動物園の肉食動物のエサにしていること
ウシガエルやキョンなどの外来種による影響で、里山の地形、環境、在来生物の多様性が失われつつある。
命を簡単に見る人が増えてきた（言葉の暴力）
イノシシによる踏み荒らしで農業存続の危機。
犬のフンや鳥のフンがそのままになっている
池に外来生物しかいない
家の周りに野良猫が何匹かいる
ありを踏む人が多い
アライグマ等の特定外来生物による既存種の減少。
あやしい鳥がいる
アメリカザリガニが多すぎる
アメリカザリガニが多い
あまり魚を見なくなってしまったこと
遊んでいるときに野良猫が最近多い
青葉近所の野良猫
COP10で生物多様性を失わせないと宣言したにもかかわらず、外来種が増え、生物多様性が失われている。
「ポイ捨て」と思われるゴミが増えている
流域途中に滞留しているナガエツルノゲイトウを除去する取組みは県の事例を参考。
特定固有種の増加に偏ることのないように保全の基準を考える。
通学に利用されているサイクリングコース上の草木の管理。
照葉樹林や在来種を中心とした森林づくりを行う。
樹木を伐採せず、移動。
失われた緑地は植林などで復元。
次世代へ残す資源、資産を可能な範囲で確保。
市による強制力も必要であり、行政処分や監視カメラの設置。
今後の森林保全を見越した管理を行う。
江戸時代のような資源循環システム作りの促進。
貴重な植物の維持増殖を考慮した作業。
希少種の増殖。
官民共同で生物の復活に取り組むプロジェクトの実施。
各自自治体が積極的に外来種対策に取り組む。
害獣対策。
外来生物の実態把握。
外来生物の駆除は市が実施。
外来生物に関して議論を深める。
外来種を増やさないなど
外来種の駆除
花見川の汽水域は干潟環境の植物があることから、保護が必要。
もっと猫に優しい町を
もっと具体的な事を打ち出すこと、みんなでゴミ
もう少し身近にゴミ箱を置くことでポイ捨てが減るのでは？
むやみに生物を獲らない
むやみに殺さない
町を掃除する人が必要（ボランティアとかでなく仕事として）
町の美化
町中にお掃除ロボットを配置する
毎日ゴミはゴミ箱にすてたりする
毎月ゴミ拾いを行う

## 市民アンケート結果

対策・意見	迷子のペットの捜索を始める
	ホテルが減少した原因の対策を検討。
	保護施設の拡大
	ポイ捨てをやめさせる
	ポイ捨てを注意
	ポイ捨てをしないを徹底する
	ポイ捨てやゴミを捨てない
	ポイ捨てや外来種を川や湖に放さない。増えすぎている生物を少し減らす
	ポイ捨てなどを注意する
	ポイ捨てしない
	ポイ捨てしたら罰する
	ポイ捨てされたゴミを拾う
	ポイ捨て禁止法をつくる
	ペット店での生体の販売禁止。
	日々のゴミ拾い
	野良猫の保護
	野良猫の捕獲&里親探し
	野良猫の住みやすくする
	野良犬や野良猫の保護
	動物を大切にする
	動物保護
	動物の保護政策
	動物の保護、川や池の近くの掃除
	動物の保護
	動物がいなくならないように守る
	動物安全区域みたいなのを作って、市の動物はそこだけにいってもらう
	動物（虫）を飼ってる人は毎日エサやり
	動植物の保護がもっとあると良いと思います
	動植物の保護
	テレビの番組で湖の水を全て抜いて、どんな動物が暮らしているかを調べる番組があって、そこで外来種の多さにびっくりしました。千葉市でも調べてみてはいかがでしょうか？
	月々のゴミ拾い
	ちゃんと動物を保護し、環境を守る
	ちゃんと動物を保護
	千葉市にもっとたくさん生き物が暮らせるように頑張って下さい
	地域を汚くしないこと
	たばこを拾う
	全員が生物を大切にする
	絶滅危惧種の一時保護
	生命を大切にする
	生物を守る、外来種を倒す
	生物を大事にすること
	生物の恒常化
	生物の偏りをなくす
	生物たちにとって一番ベストなことをする
	スズメバチが学校に行くときに、夏秋はかなりよく見るので怖くなってくる
	森林の中の折れた木などの整備
	自然を汚さない
山菜がある場所や、またどうやってそうした山菜を循環させるのか知りたい	
殺処分をなくす	
魚を釣ったら逃がしてあげたりすること	
魚などを勝手に池などに放さない	
在来種の保護など	
在来種、外来種それぞれが分かれて住める環境を作る。罪のない外来種などを駆除せず、外来種だけの池づくりや水族館、動物園、植物園での飼育など	
ゴミを拾う	
ゴミをちゃんと捨てるように、キャンペーンなどをする	
ゴミを捨てない	
ゴミ拾いPTA募集	
ゴミ拾い	
ゴミなどをポイ捨てしない	
ゴミ捨てるな	
公園をきれいにすること	
公園のゴミ拾い	
コアジサシ保護のため、海上エリアを一定期間、規制。	
木を植えたり、1ヵ月に1日ゴミ拾いの日を作る	
貴重な動植物の保護	
貴重な生き物の保護	

## 市民アンケート結果

飼っている動物を大切に作る義務を作る
飼ったら責任を持つ
外来生物の駆除
外来種を捕獲する
外来種をつかまえる、ペットをにがせないようにする
外来種を入れない
外来種の輸入禁止
外来種の侵入を防ぐこと
外来種のおいしい食べ方をひろめて各家庭で外来種減らせるようにする
飼いきれなくなった魚などを引き取ってくれる所を作る
海や森をきれいにする
いろんな動物の保護
イノシシやサルなどをつかまえても殺さない、保護する
犬や鳥のフンの処理。側溝に詰まっている落ち葉の掃除
生き物を保護すること
生き物を増やしすぎのもよくないから、みんな生きていけるようにする
生き物をいじめない
生き物にひとめぼれして買うのではなく、ちゃんと散歩したり育てられるか考えてから買う
アライグマ対策のために集中的に罠を設置。
新しい生物などを見つれたり、あまり虫をはくせいにしない
動物の個体数が適切に管理すること。
田んぼに昔いた生物が戻る。
虫を見たい、外来種を減らしてあげてほしい
谷津田の自然環境が守られ、手入れが行き届いている環境を創出する。
谷津田にトキが舞う。
谷津田で多様な生き物が絶滅することなく生息してほしい。
多様な生物がバランスを取りながら暮らす社会。
千葉市内の河川にウナギ。
千葉市の野原にニホンミツバチ。
千葉市の空にトキが戻ってくる。
昔ながらの在来種が存在できる生態系の維持。
侵略的な外来植物の除去による植生の回復。
昭和時代までに存在した里地里山の生物のにぎやかさを復活させたい。
小川にメダカが多数生息し、また、ギバチやホトケドジョウ等を未来に残せたら良い。
処分される生き物がいなくなること。
在来種が住み良い環境を構築したい。
耕作放棄地を活用して市民の関心向上や生態系復活を目指す。
休耕田になる前に生息していたトウキョウダルマガエルを呼び戻したい。
貴重生物をキーワードに谷津田の魅力を発信したい。
希少生物が沢山いる環境。
管理された谷津田、保全が行き届いた森、人々の憩いの場となる雑木林、そして人々の活動の場が生活の場と一続きになり、多くの生き物が自由に生きかう環境となること。
環境による生物の絶滅をなくす。
外来生物の影響を最小限にすること。
外来生物が入ってきた時の、初期防除が必要。
外来種対策について十分な議論が行われ、殺処分する動物が減ること。
外来種削減に取り組んでほしい
海の生態系を守りたい。
花見川の堤防を自然に近い状態に戻す。
家庭からの遺棄生物を引き取る活動を行いたい。
山や川、海の生き物が増える
野生の動物が普通にいること
物語に登場するような生物がほしい（ドラゴンとかグリフォン）、ペットとして大型生物がほしい
もっと犬を放し飼いでいいところを増やしてほしい
身近な川に魚がいる
まだ知られていない生物が知られていて平和な未来
本来いた生物であふれかえる
ホタルを見たい、川の水をきれいにしてほしい、海をきれいにして下さい
ほたるがいっぱいいる
保護施設とかにいる動物を殺さないでほしい
保護犬など意味もなく殺される子が減ってほしい
ポイ捨てなどがなく、人もその他の生物も同等に暮らしやすい環境
ポイ捨てが無くなり死なないこと、無駄に壊さないこと
ペットを捨てる人をなくしてほしい
ペットを飼う
ペットショップの廃止

## 市民アンケート結果

	ペットショップが無い国を見習ってほしい
	ペットが捨てられることがない未来
	人を噛んでしまった動物の処罰を考え直してほしい
	人が生物を駆除しないようになってほしい
	必要以上に動物を殺さない
	野良猫をなくせるようにしたい
	野良猫増えすぎです、なんとかして下さい、お願いします
	野良猫などを引き取ってほしい
	野良猫がいない(すべて飼われている)、殺処分ゼロ
	野良猫、犬も幸せに生きる
	残り少ない種(生き物)を殺したり捕ったりしないでどんどん増やして行って生活する
	人間が原因の生物の絶滅をなくし、かつて1970~80年代のような様々な種と人間の共存を取り戻したい
	どこへ行っても横に川が流れている、ヤゴやタガメがいる
	トキが千葉の空を舞う。
	動物を保護しつつ危険な動物は捕獲する
	動物を減らしすぎない未来
	動物を大切にしてほしい
	動物を1無料、大数匹増やす
	動物を1家族最低1匹飼う
	動物の殺処分を減らしたいのもっと多くの人に知ってもらえるようにしてほしい
	動物の殺処分をゼロにしたい
	動物の殺処分や捨てるのをなくす
	動物の殺処分や捨てるのをやめさせてほしい
	動物の殺処分「0」になってほしい
	動物と人間の共存→害獣が消えること
	動物達すべてに名前(種類)をつけてほしい
	動物虐待などがなくなりたい
	動物虐待がなくなってほしい
	動物がや植物が今以上に減らないでほしい
	登校中にゴミ収集場のゴミを鳥が荒らしているのを見かけます。ゴミステーションを作ってほしいです
	天然記念物や絶滅危惧種が増えてほしい
	電線にすごい量の鳥がいない町。ハトが近づいてこないように
	定期的にゴミ拾い活動をしてほしい
夢	たまに道路とかにゴミがたくさん落ちているので、道路の掃除を定期的にやってほしい
	育てていた外来種の虫や魚(ザリガニ)などを勝手に逃がさないでほしい
	絶滅を減らしたい
	絶滅動物や絶滅危惧動物が減ること
	絶滅する動物をなくす
	絶滅する動物とかがなくなっている未来
	絶滅する生物をなくす
	絶滅することなく全ての生物が共存する
	絶滅する生き物がいない
	絶滅しない未来になってほしい
	絶滅しそうな生物を増やし触れ合う
	絶滅させないように保護をしてほしいこと
	絶滅危惧種を減らしたい
	絶滅危惧種を増やさないでほしい

## 市民アンケート結果

絶滅危惧種をなくせるような社会
絶滅危惧種をなくしたい
絶滅危惧種のない
絶滅危惧種という概念がなくなる
絶滅危惧種がなくなってほしい
絶滅危惧種がない未来
絶滅危惧種が0で豊かな自然がある。
生物を増加する施設がほしい
生物や植物、捨てられたり処分されてしまう動物などが住みやすい世界
生物と人間が共存しあえる社会になること
少しでも殺されちゃう動物が減ってほしい
人類に直接利益をもたらす以外の殺生を少なくし無くしてほしい
食物連鎖が途切れないでほしい
消滅してしまった動物が生き返ってほしい
種類が減るではなく増えてほしい
殺処分をやめてほしい。かわいそう
殺処分をなくす
殺処分される動物がいなくなること
殺処分される動物がない世界になってほしい
殺処分される動物が0になること
殺処分がなくなってほしい
魚を池などに増やしてほしい
魚しかいない世界
魚が絶滅しなければいいな
在来種が絶滅しないように、生物を飼ったら最後（死んでしまう）まで飼う
これから、環境を守ることは、大切になってくると思います。自分は、昆虫や生き物、植物が大好きです。その大好きな生き物を守りたいので、できることをたくさん見つけて、積極的に取り組みたい。
ゴミなどが多いところをきれいにして、明るい雰囲気にしてほしい
この地域で、遊歩道沿いに、春になるとスズメバチが多いので対処してほしい
ゴキブリをなくす
きれいな水の中で生き物が過ごしてほしい町、蘇我の海が海水浴場になる
きれいな水の中で生き物が過ごしてほしい
恐竜とかマンモスに復活してほしい
キツネを増やしてほしいです。オオカミを見てみたいです。
季節で見られる鳥や生き物が違ったり、乱獲とかないようなのが良い（釣りとかメダカとかいっぱい捕る）
希少な動植物が絶滅しないでほしい
川や沼にいる外来種を減らして、在来種を増やしてほしい。
川に昔みたいに魚がたくさん泳いでほしい
川などに魚などがいっぱいいてほしい
カラスがゴミを荒らすのを無くしてほしいです
カマキリやトンボなどの捕食者の生物が見られるのが当たり前
勝手に入ってきた外来類を捕獲してほしい（在来類を食べてしまう生物）
飼っていた生き物を最後までしっかり飼っていてほしい
外来種を排除して日本の生物を復活する
外来種を全て排除
外来種をこれ以上増やしてほしくない
外来種を駆除してほしい
外来種のような、生物に害のある物を駆除してほしい
外来種の生物を駆除して在来種を守ってほしい
外来種のせいで生物多様性が死んでしまわないようにしてほしい
外来種とも共存できる世界
外来種がいなくなる
外来種がいなくなって在来種の絶滅が止まる
害獣と呼ばれる動物が害獣でなくなること
カイコを研究しなおしてほしい
大きい動物だけでなく、小さい動物（虫）も大切にされている
駅などの公共施設をもう少し掃除してほしい
犬や猫などが捨てられないようになってほしい
犬や猫が捨てられていない未来
犬、猫の保護など
一時的なブームによる外来生物の繁殖、殺処分0
生き物を大切にし、人間の活動を抑える
生き物が絶滅しないように、どうにかしてほしい
生き物がいても普通な環境
アメリカザリガニが多い
10年後でも夏はセミが鳴いていて秋にトンボやコオロギの鳴き声が聞こえる

## 市民アンケート結果

「害」のある外来種がない世界
----------------



## 市民アンケート結果

生物多様性がもたらす資源の持続可能な利用に関すること	課題・問題点	温暖化により雨が多くなっている。
		異常気象による風水害の影響で、里山の地形、環境、在来生物の多様性が失われつつある。
		必要以上に使いすぎている
		燃料はいつかなくなってしまうかもしれない
		人間が餓死する可能性はないのか
		地球温暖化。
		地球温暖化、南極とかの氷が融けて白熊やペンギンが困っていること
		地球温暖化
		これからの肉、魚などの生き物からとる食べ物がなくなるか、人が動物を捨てる
		CO2の排出量が多いのではないかと考えている
	対策・意見	気候変動による災害対策に、環境保全や生物多様性を活用。
		水や燃料をこれからも使い続けるためには、都市の発展だけに目を向けるのではなく、保全再生への取組みにも目を向け、今起きている環境問題を解決していくことが良いと思う
		まず、木を増やして次に燃料を使い過ぎない
		地球温暖化を防ぐための、市民も参加できるようなワークショップ
		地球温暖化を無くすために環境に良い商品を作る
		地球温暖化防止
		地球温暖化の終止化
		地球温暖化
		食べきれない問題をなくす
		捨てたものをリサイクルすること
		水素を利用して発電をして、CO <sup>2</sup> を出さないようにする。
		自然を守る、資源を必要以上とらない
夢	資源を使い過ぎない	
	ゴミを減らすための取り組み→特に家庭での食品ロスを減らすための活動（ポスター配布、呼びかけ）	
	木を使わない商品をたくさん作る	
	木の苗を植えて、地球温暖化対策をする	
	環境にやさしい資源を作る、使う	
	学校にエアコンが設置された。私たちの学校では、教室に誰もいなくても、エアコンをつけっぱなしにしておかなければならないというルールがあります。これでは地球温暖化を進める一方だと思います。何かルールなどを作っていただきたい	
	CO <sup>2</sup> をなるべく出さない。	
	木材を余らせない取り組みをしてほしい	
	みんな当たり前だと思わないでほしい	
	なるべく最低限に食べ物をとり、残さないこと	
	動物からとれる食べ物がなくなる、動物などの暮らしやすい世界	
	天気が急に変わらないでほしい	
	地球の温暖化を止める	
	地球温暖化防止のためにできることをもっと広めてほしい	
	地球温暖化のせいで絶滅する生き物がいなくなってしまう	
	地球温暖化ってさわがないようになってほしい	
	地球温暖化がなくなりすべての生き物が生きやすい	
	地球温暖化が止まる	
	地球温暖化が少しでもゆっくりになってほしい	
	地球温暖化が少しでもおさまってほしい	
	地球温暖化が進行しないほしい	
	食べ残しが減ってほしい	
	大切な生物多様性の恵みを無駄にしない	
	食料を無駄にしないこと	
	島国が海面上昇によって水没しないこと	
	自分達の生活が少しでも楽になる（スマホ電車）物を作っていく、だけど環境にも優しいものを作り出す	
	持続	
	木を使わない商品を作る	
おいしい野菜が食べたいです（安全な）		
永遠に続くこと		
CO <sup>2</sup> をあまり、できれば絶対に出さない社会		
CO2の排出を減らすため、CO2を排出しない車や、発電方法ができてほしい。		
CO2の削減が成功してほしい		

## 市民アンケート結果

地域の自然とふれあう機会の創出に関する事	課題・問題点	里山に触れる機会がない。
		谷津田や里山などの自然に触れる機会の減少。
		多くの人は自然との触れ合いが希薄。
		多くの人が自然環境に触れて生物多様性を保全する機会が少ない。
		子どもたちに里山を体験させてこなかった。
		子どもが自由に遊べる場や、体験のできる場が少ない。
		自然と関わりあう授業、大切さを教える授業が少ない。
	対策・意見	方向性などについて市民と行政がコミュニケーションをとれるワークショップなどを頻繁に開催。
		農村部のバスを環境にやさしいグリーンスローモビリティなどとし、バス停などに地域コミュニティの中核となるような施設を配置。
		大人も子どもも楽しめる、自然に親しめるキャンプ場をつくる。
		大きな都市公園に、水に触れたり、泥んこになったり、自然体験できる谷津田環境をつくる。
		多くの人が里山や谷津田を訪れ、体験できる場の創出、発信。
		生物多様性に関する基礎知識や専門知識を取得する勉強会、講習会の開催。
		小学生や幼児に対して自然体験を行う機会の創出。
		小学校の学習活動に作物栽培の科目を設ける。
		小学校などで、自然や生物の大切さや水との関わりを聞く機会づくり。
		住宅団地の近くなど、アクセスの良い場所にある里山などにプレーパークを設置。
自然環境に触れ、遊びながら生き物を学べる場を公園につくる。		
自然は子どもたちにとっても大切な財産であるということを、実体験として学習する機会づくり。		
市民が自然体験や参加できる機会の増加。		
市所有のバスで、自然体験や環境を知ることができる安価なツアーの開催。		
子どもへの自然体験。		
子どもたちの感性を育てるため、自然環境の体験をまちなかの公園でできるようにする。		
子どもが米作りを体験できる場として耕作放棄地の活用。		
埼玉県のリサイクル業者が、環境体験学習の実施や海外からの見学を受け入れ、荒れた森の復元や保全活動を行っており、市でもモデルにする。		
行政とボランティアとの協働で、自然環境を体験する場や機会を増加するための仕組みづくり。		
教師に対する自然体験の機会づくり。		
環境が変われば生物も変わり、多様性が見られる。現場に行くことが重要。		
学校や公民館を利用して、講座開催や交流、体験の場づくり。		
印西市在住の文化人類学・自然科学の専門家ケビンショートさんが案内する小学生向け自然観察会があったが、とても好評だった。		
もっと色々な植物が見たい		
みんなが参加できるような取り組み		
プレーパークなどの体験の場を設け、環境教育を行う。		
人間も動物も関わりを増やす		
動物にふれあいたい		
動物園を作る		
たくさんの方が参加できるような生物多様性のイベント		
植物を増やしたり、動物と関わる場を作るなど		
自然観察会などの開催		
きれいにするイベントをやるなど…		
学校での植林などのボランティア		
おゆみの道、緑やせせらぎを活かし、自然と触れる機会をつくる。		
“週末農業週末林業”の取り組み。		
地域	里山や谷津田が子どもたちの遊び場になってほしい。	
	放置されている土地をビオトープに整備保全し、生物多様性を実感出来る場所を増やしていきたい。	
	博物館主催による里山里海の自然観察会やイベントを多く開催し、子どもたちに知ってもらおう。	
	農業法人化により、若者が農業に参加しやすい環境の創出。	
	動物園をつくってほしい	
	都市住民と農村住民との交流の場をつくりたい。	
	田んぼは生物多様性や水の大切さを教えてくれるため、理論だけでなく、体験が大事だということを学校教育で伝えてほしい。	
	谷津田保全とプレーパークのコラボにより、谷津田に人が集まるようにしたい。	
	谷津田の田んぼや里山の自然環境が、農業や林業、レクリエーションの場、生活の場として活かされると良い。	
	谷津田の自然を体験できる機会が増え、市民に知ってもらいたい。	
生物多様性を身近に体験できる場所として、坂月川やその周囲の里山を守りたい。		

## 市民アンケート結果

夢	身体が弱い人には良い環境が必要であり、里山は安らぎを与える場として重要。
	色々な動物と触れ合えると良い。
	小さな田んぼを借りて植えつけから刈り取りまで自分でし、発見に期待したい。
	小さい子どもから大人まで、身近に気軽に自然に触れることができるようになれば良い。
	就学前から生涯にわたり、里山や里海について学べる機会を増やす。
	自然環境を体験する学びの機会を増やす。
	資材置場問題などの負の面を体験できるような工夫をする。
	市民や周辺居住者が気持ちよく自然体験をし、子どもたちが自由に遊べる空間づくり。
	子ども達が自由に遊べる広場を増やす。
	子どもたちに井戸掘りの体験をしてもらおう。
	高齢者が子どもに遊びを教えるような場を復活する。
	耕作放棄地を活用して市民の関心向上や生態系復活を目指す。
	公園や自然体験は禁止ばかりにするのではなく、遊びながら学習ができるようにする。
	公園に築山などの土の部分の設けるようにしたい。
	現地で見ても見ないとわからないこともあるため、現場で見ても感じるような環境を創出する。
	教科書で学ぶだけでなく、学校に田んぼを設けるなど体験できるようにする。
	環境学習棟のように拠点となる場所を整え、市民と里山を繋げられるようにする。
	街中の緑を適切に管理し、様々な人が利用し、安らぎのある場所を作ってほしい。
	レクリエーションのように身近な自然体験として参加できる場を設ける。
	もっと猫とふれあいたい
	もっとたくさんの野生の生き物に会いたい
	もっといろいろな動物が出てくるけど、いまいる動物もふだん通り触れ合いたい
	みんながふれあえる所ができてほしい
	みんなが安心して、動物たちをさわられるようになること
	街中に動物がいて乗ったりできること
	フォレストアドベンチャーとか増やしてほしい
	人が生き物とたくさん触れ合えること
	ピオトーブに遊びに来る子どもたちに体系的に体験をさせることで、環境を親にも知ってもらおう。
	日本固有の生き物を川や池に入れたり、木を植えたりして、自然を生み出し、昆虫や動物を動物園以外で見たい
	動物と触れ合える場所が今よりも身近になること
	たくさんの生き物とふれあいたい、獣医になりたい
	自分の住んでいる地域に生き物を見るところを増やしてほしい
	自然ふれあいスポットセンター？みたいなのを設置してほしいです（稲毛とかだと行きやすいです）
	自然と触れ合える公園やアスレチックを増やしてほしい
	様々な生き物とふれあえる
	公園で自然な動物ふれあってみたい
	公園で遊べる遊具を沢山作ってほしい
	研究がすすみ、もっといろんな動植物が見たい
	いつでも親しめる自然があると良い。
	いつでもふれあえる
イオンたくさん、ショッピングモール沢山、森（遊び場、カブトムシいるようなやつ）をつくる	
“シェア田んぼ”を広め、市民が気軽に農作業に参加ができる仕組みを実現させたい。	

## 市民アンケート結果

人材の確保、育成に関すること	課題・問題点	里山を守る人材の不足
		保全作業のボランティアの高齢化で、いつまでできるかが問題である。
		保全活動に関わっていた方の高齢化により、計画の実践ができない。
		団体メンバーの減少や高齢化、後継者不足が進行。
		谷津田の保全活動の他、流域の河川の状況も気になるが、そこまで手が回らない。
		専門知識を有した人材の確保と連携。
		生物多様性を教えることができる教師が少ない。
		実際のフィールドで実験を行う教師が少ない。
		自然環境保全に取り組む市民側の人材が高齢化のため人材不足で、活動継続が困難。
		次代を担う子供たちへの環境教育の場の拡充。
		行政は連携というが、本当はできていない。
		公園でもできることは多々あるが、関係部局ではまだまだ生物多様性への理解が足りない。
		環境保全課だけで対応できるもの以外に部署の連携や相談場所など、市の役割を知りたい。
		環境活動をする人々を増やすこと。
	ボランティア活動への参加者の高齢化や減少が進行。	
	ボランティアとして森林の状況は気になるが、管理までできない。	
	フィールドワークを教えることができる教師が少ない。	
	すべての部局が生物多様性に配慮した姿勢に転換。景観や効率重視の公園施策、道路施策、河川管理を転換。	
	対策・意見	里山、里地、里川、里海と、流域全体を対象とした計画策定。
		農政と水環境関係が一緒に行える部署の設置。
		農政、公園、環境間での情報交換の徹底と状況共有、個々について対応策策定とその計画的な遂行、及び市民活動団体への情報提供。
		特別緑地保全地区に指定されているエリアは縦割りにならないよう、市全体として管理する部署を設け、行政が積極的に関与。
		東京都が設けている環境確保条例などの規制を、市でも参考に。
		谷津田保全に関わる主体的な市民の育成。
		大学と連携してプレーパークのリーダーを育成する。
		多くの市民に我慢を強わず、冷静で適正な判断をする取組みとその判断をする仕組みの構築。
		匠瑤市で営農型太陽光発電を進めている会社が、フィルム型の開発を進めているので参考にできないか。
		生物多様性についての実践者を増加。
		水系ごとに計画性、継続性を持って、近隣の市町と取り組むべき問題を整理。
		水環境や水循環の視点で、生物多様性と関われ、市民が取り組みやすい計画にする。
		森林管理に携わる人の高齢化に伴い、ボランティアのコーディネートを市が担う。
		職員の理解不足だと効果が半減するため、計画策定にあたり職員のワークショップを繰り返し行う。
		自然保護活動をする団体との連携や、資金的援助。
		自然環境を保全管理するには長い年月がかかるため、行政の担当者の異動を見直す。
市民団体が解散しないよう、谷津田保全の取組みに対する人材を育成。		
市民や研究者の声をボトムアップした計画。		
市民の生活に寄り添った計画、施策。		
市民と行政が連携し、市の計画や取組みを確認。		
市長が率先してワークショップに参加し、市の真剣さを見せる。		
市の生物多様性のポテンシャルを調査・評価し、都市計画、農村計画に活かす。		
市の取組みや計画づくり、目標等を、全世代に分かりやすくアピール。		
市のボランティアマッチング事業を活用し、人材確保に繋げる。		
子どもの頃から環境について教育する機会を増やし、水環境や生物多様性について考えられる人間を育成。		
高校生などの若い人を団体の活動に引き込めるようにする。		
行政の中に「対策室」のような組織の設置。		
行政にワンストップ窓口や、横断的な活動を行える部署の設置。		
行政だけではできないNPO法人等の活動支援。		
行政が問題をどう捉えているかを明示。		
行政が部署を越えて適切なバランスを見据える。		
行政、企業、市民が取組みを整理し、役割を決め、連携。		
現在取り組んでいる7つの事業の継続。		
県や市に市民も交えた対話の場。		
計画策定や環境問題に対する取組みを、土木や公園関係の部署も交えて全市的に行う。		
継続できる環境づくりと不測の事態に対する柔軟性を併せた計画。		
教育の場に、生物多様性のことを知りながら体験できる仕組みづくり。		

## 市民アンケート結果

	環境保全課の取り組みや理念を、自然環境、水環境と関係のある部署と連携し、横断的に取り組むプロジェクトとする。
	環境保全課と教育分野などが一体となって環境保全に取り組む。
	環境保全への関わりをスポーツクラブ代わりやサークル活動として呼びかけ、ボランティアの人材確保に繋げる。
	環境の保全、再生を統括できる部署の設置。
	課題についての議論等ができるよう“スマート協議会”の設置。
	ボランティア任せでなく、市が柔軟に対応して実践。
	生物多様性の重要さを小学校で教える
	IT関係者などから、地域通貨やポイント制の活用方法についてのアイデア募集。
	里山コモンズを共有財産として捉え、経済的な価値を与え、管理できると良い。
	保全の必要性や重要性を知って多くの人が取り組み、予算的にも充実し、専門の職員が配置される。
	長期的なビジョンでコスト面を考え、緑地を保全できる仕組み、行政の体制、市民の参加を考える。
	谷津田の環境保全活動に多くの人が参加する。
夢	市政に市民の力を活かしてほしい。
	市職員の中に生物多様性を本気で取り組む人材を育成する。
	高齢者数名で保全作業を実施している状態であるため、若い人に加わってもらいたい。
	引き続き子ども議会を開いてほしいです。時々そういうものを提案する場を作ってほしいです。
	ビオトープや環境保全によって不動産価値が上がるようなインセンティブを与え、企業や民間が積極的に環境保全に関わる取り組みが必要。
	「自分関係ない」と思わず、一人一人が取り組んでほしい

## 市民アンケート結果

ボランティア等の活動支援に関すること	課題・問題点	流域全体の環境再生、改善、保全を目指す当会活動範囲をカバーする協業支援制度がない。
		様々な課題に対して、谷津田ボランティアだけで頑張ってもこれ以上は無理と感じる。
		民有地の森林管理をボランティアでやると、枝払いなども市を通して地主の許可をとらねばならず手間がかかる。
		保全作業に必要な道具類の保管場所や駐車場を現地に確保。
		谷津田里山における市民協働は低調であり、行政のバックアップが必要。
		大草谷津田生き物の里では、ボランティアと市が連携して取り組むことによって円滑に管理ができているため、市の協力も重要。
		生物好き、自然好きの人たちのみで課題は解決しない。
		新型コロナウイルス感染症拡大にともない活動制限があること。
		場所によって管轄が市と県に分かれているため、ゴミ箱の設置やゴミの回収などがスムーズにいかない。
		上流側の他団体と連携しようと思ったが、話を出しづらい雰囲気だった。
		縦割り行政の弊害で、里地、公園、緑地など、市の既存1部門の管理範囲内限定の活動だけが協業、支援対象の制度しかない。
		市と県の連携。
		高齢化による後継者不足
		河川の全体像がわかっているボランティアが主導して植栽を進めた方が良いが、市民が主体的にやろうとしていることを行政は邪魔しないしてほしい。
		ボランティアだけや、行政だけでは管理は難しい。
対策・意見	流域間の情報共有の場を設置。	
	専門家などと一緒に継続的に取り組める体制の整備。	
	社会教育での生物多様性について、部署横断や市民も一緒に取り組む。	
	市民団体同士の連携。	
	市及び近隣市町村の環境保護政策と、関係する活動の支援策。	
	県の河川海岸アダプトプログラムのように地域を特定しない環境保全活動への支援制度の確立。	
	もっと市や様々な学校でゴミ拾いなどのボランティアをするべき。中学校2年間でそのようなことをしたことがない	
	ボランティア活動	
	ボランティア	
	そのままで大丈夫だと思います。けど、ボランティアなどやったらいいと思います。	
ゾーンとしての環境保全活動への支援制度の確立。		
掃除のボランティア活動		
環境保護のボランティア		
夢	民間（市民）でも個人所有者の多い里山の環境保全に関われるようにしてほしい。	
	趣味と清掃活動で得た収益を「Love the Earth活動」の資金に充てたい。	
	環境保全活動団体との連携協働により、事業活動の水平展開をおこなっていききたい。	

## 市民アンケート結果

備二市 にタと 関リ市 すン民 グ等 事に 制よ のる 整モ	課題	半公的な調査の手続き簡略化。
	問題点	千葉県レッドリストの更新。
		市レッドリストの見直し。
	対策・意見	水質調査以外にも、海面上昇の観点から海辺の調査を行う。
		外来種の出現調査
		花見川の汽水域は干潟環境の植物があることから、調査が必要。
		毎年の動物の調査
	夢	池の生態調査
川の水質調査を考えてほしい。		

## 市民アンケート結果

予算に関すること	課題・問題点	谷津田を保全するための予算が少ない。
		谷津田の耕作放棄地再生など、環境行政にかかる予算が少ない。
		生物多様性に関する市政の予算配分が不十分。
	対策・意見	多くの税金をかけて取り組むべき問題とは思わない。
		生物多様性保全の観点から重要だと思われる樹林地、谷津田への税金軽減、維持費用の補助等、積極的な支援制度の確立。
		公園整備に対するクラウドファンディングなどの実施。
		課題や問題点に対する取組みのため予算確保。
		へたな所にお金を使うのではなく、まず自然環境などから取り組んでいくことが1番大切だと思う
		資金は十分あるんですか？
	夢	金をつぎ込む
		もっと森林を守るためにお金を使ってほしい
		人間のために、お金をつかいまくるのではなく、環境保全にも力を入れてほしい
		税金の使い道をあいまいにせず、市民の身近なことに使ってほしい
		海の砂を白くきれいな物にするより、道をきれいにしてほしい、私達が取り組む必要もあるけど、砂にお金をかけるべきではないと思う
		稲毛海浜公園の砂浜に新しい砂浜やデッキを作るのは無駄だと思います、他にお金を使ってほしい、砂は全てとんでいきました、意味ないです